

日本育種学会 第111回講演会プログラム

2007年春季 茨城大学

大会本部 (TEL : 090-4268-3038 期間中のみ)

3月29日	午後	幹事会 14:00~18:00 (共通教育棟1号館 第1会議室)
-------	----	----------------------------------

		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
		10番教室	22番教室	26番教室	30番教室	32番教室	37番教室
3月30日	午前	遺伝子・蛋白質 101-112 9:00-12:00	品種育成 201-212 9:00-12:00	ゲノム解析 301-312 9:00-12:00	変異創成 401-412 9:00-12:00	抵抗性 品質成分 501-512 9:00-12:00	遺伝資源 系統分化 601-612 9:00-12:00
	午後	ポスター (奇数番号) 12:45-13:55 (講堂ロビー)					
		総会・受賞講演 14:00~17:30 (講堂)					
		懇親会 18:00~20:00 (大学生協食堂)					
3月31日	午前	遺伝子・蛋白質 113-124 9:00-12:00	品種育成 213-223 9:00-11:45	ゲノム解析 313-324 9:00-12:00	発育生理 413-424 9:00-12:00	抵抗性 品質成分 513-524 9:00-12:00	遺伝資源 系統分化 613-616 9:00-10:00
	午後	ポスター (偶数番号) 12:45-13:55 (講堂ロビー)					
		遺伝子・蛋白質 125-132 14:00-16:00	遺伝資源 系統分化 224-234 14:00-16:45	変異解析 325-337 14:00-17:15	発育生理 425-437 14:00-17:15	抵抗性 品質成分 525-534 14:00-16:30	変異創成 625-632 14:00-16:00
発育生理 133-137 16:00-17:15	グループ研究集会 17:30-19:30						

3月29日	幹事会 (共通教育棟1号館 第1会議室)
14:00 ↓	
18:00	

1日目(3月30日)午前			
3月30日	第1会場(10番教室)	第2会場(22番教室)	第3会場(26番教室)
9:00	<p>◆座長 伊藤純一(東京大農学生命科学)</p> <p>101 シイタケ<i>Lentinula edodes</i>における子実体形成に関与する遺伝子群の機能解析 ○濱田聡, 種坂英次, 吉田元信(近畿大農学)</p>	<p>◆座長 中村 洋(国際農研センター)</p> <p>201 高品質な晩期栽培向きいぐさ新品種「ひのはるか」の育成 深浦壯一1, ○淵上国弘1, 飯牟禮和彦1, 中澤芳則2, 手塚隆久2(1.熊本県農研セ, 2.九州農研セ)</p>	<p>◆座長 福岡浩之(野菜茶研)</p> <p>301 ダイコンの根こぶ病抵抗性に関するQTL解析 ○亀井草人1・津呂正人2・久保中央1,3・平井正志1,3(1.京府大院農・2.名城大農・3.京都農資セ)</p>
9:15	<p>102 イネの護穎の形態に関する遺伝学的解析 ○吉田明希子・寿崎拓哉・平野博之(東大院理)</p>	<p>202 強稈で乾物生産性の高い飼料用水稲新品種「タチアオバ」の育成 ○坂井 真1・岡本正弘1・田村克徳1・梶 亮太1・溝淵律子2・平林秀介3・八木忠之4・西村 実2・深浦壯一5(1.九州農研, 2.生物研, 3.作物研, 4.国際協力機構5.熊本農研)</p>	<p>302 トウガラシにおける青枯病抵抗性に関するQTL解析 ○三村裕1, 景山朋子2, 南山泰宏1, 平井正志1, 2(1.京都農資セ, 2.京都府大院農)</p>
9:30	<p>103 <i>DROOPING LEAF (DL)</i> 遺伝子の中肋特異的発現を制御する因子の探索 ○大森良弘・平野博之(東大院理)</p>	<p>203 酒造好適米新品種「西都の雫」の育成 ○金子和彦1, 羽嶋正恭2(1.山口県農業試験場徳佐寒冷地分場, 2.山口県農業試験場)</p>	<p>303 水稲品種ササニシキとハバタキの戻し交雑集団を用いた種子休眠性に関するQTLのマッピング ○竹内善信1, 杉本和彦2, 矢野昌裕2(1.作物研, 2.生物研)</p>
9:45	<p>104 イネ中肋形成に関与する遺伝子の網羅的解析 ○安彦真文, 平野博之(東大院理)</p>	<p>204 イネ極良食味系統育成のためのアミロース、蛋白質含有率による効果的な選抜 ○木下雅文、沼尾吉則、吉村徹、粕谷雅志、佐藤毅(道立上川農試)</p>	<p>304 四倍体ニラの単為発生因子に連鎖するDNAマーカーの開発 ○天谷正行1, 中澤佳子2, 松本紀子1, 飯村一成1(1.栃木農試, 2.河内農振)</p>
10:00	<p>◆座長 平野博之(東京大院理)</p> <p>105 サツマイモの塊根におけるアントシアニン合成を制御する遺伝子の単離 ○真野弘範、佐藤和人、肥後ひろみ、美濃部侑三(株式会社 植物ゲノムセンター)</p>	<p>205 アミロースフリーの完全モチ化したヒエ品種の育成 ○星野次汪1, 清宮靖之1, 鎌田拓也2, 清水恒2, 中村俊樹2, 西政佳1, 佐川了1, 高畑義人1(1.岩手大学農, 2.東北農研)</p>	<p>◆座長 平井正志(京府大院農)</p> <p>305 並列DNA配列解析装置を用いたオオムギゲノム配列解析 佐藤和広・武田和義(岡大資生研)</p>
10:15	<p>106 コスモスにおけるアントシアニン合成酵素遺伝子(<i>ANS</i>)の単離と発現解析 ○佐藤和人1, 肥塚信也2, 今村順1, 稲津厚生1(1.玉川大院農, 2.玉川大農)</p>	<p>◆座長 柏原正和(JT植物イノベーションセンター)</p> <p>206 製粉性およびめん色に優れる秋まきコムギ新品種「きたはなみ」の育成 ○吉村康弘1, 柳沢朗1, 中道浩司1, 小林聡1, 西村努1, 池永充伸1, 佐藤奈奈1, 谷藤健2(1.北見農試, 2.中央農試)</p>	<p>306 醸造用オオムギはるな二条(<i>Hordeum vulgare</i> cv. Haruna Nijo)発現遺伝子の網羅的解析を目指した新規完全長 cDNAライブラリーの構築 ○松本隆1, 金森裕之2, 栗田加奈子2, 菊田有里2, 山形晴美2, 神谷梢2, 山本麻裕2, 並木信和2, 向井善之2, 伊川浩司2, 藤井信之4, 坂井寛章1, 伊藤剛1, 堀清純3, 佐藤和広3(1.生物研, 2.STAFF研, 3.岡山大学資生研, 4.日立GP)</p>
10:30	<p>107 5MT抵抗性イネ突然変異体におけるトリプトファン合成系の遺伝子発現解析 太田沙由理1, 2, ○山田哲也1, 2, 松田史生1, 宮川恒2, 3, 喜多村啓介1, 若狭暁2, 4(1.北大院農, 2.CREST, 3.京大院農, 4.東京農大)</p>	<p>207 低分子量グルテニンサブユニット遺伝子<i>Glu-B3g</i>を持つ小麦新系統「東海103号」の育成 ○藤井 潔1, 辻 孝子1, 吉田朋史1, 船附稚子2, 池田達哉3(1.愛知農総試, 2.農研機構北農研, 3.農研機構近中四農研)</p>	<p>307 ナス科作物のEST配列の比較解析に基づくナスSNPsマーカーの大量開発 ○福岡浩之1, 宮武宏治1, 根来里美1, 河野いづみ2, 安藤露2, 布目司1, 大山暁男1, 山口博隆1(1.野菜茶研, 2.STAFF)</p>
10:45	<p>108 トランスジェニックアラビドプシスを用いたダイズI候補遺伝子プロモーター領域の発現解析 ○大久保喜光, 葛西厚史, 千田峰生(弘前大農学生命)</p>	<p>208 コムギのふ色遺伝子<i>Rg1</i>と低分子量グルテニンサブユニットの<i>Glu-B3</i> 遺伝子座の連鎖分析 ○辻 孝子1, 藤井 潔1, 吉田朋史1, 船附稚子2, 池田達哉3(1.愛知農総試, 2.北農研, 3.近中四農研)</p>	<p>308 公開ゲノムデータベース上のBAC末端およびcDNA配列情報を基に開発したトマトSSRマーカーの特性 ○大山暁男, 宮武宏治, 根来里美, 山口博隆, 福岡浩之(野菜茶研)</p>

1日目(3月30日)午前

第4会場 (26番教室)	第5会場 (32番教室)	第6会場 (37番教室)	3月30日
<p>◆座長 山田哲也 (北海道大院農)</p> <p>401 低分子量グルテニン遺伝子を導入した形質転換コムギの作成 ○船附稚子1, Paola Tosi2, Huw D. Jones2, Caroline Sparks2, Mandy Riley2, 山内宏昭1, Peter R. Shewry2(1.北海道農研, 2.Rothamsted Research)</p> <p>402 カラシナ・ディフェンシン遺伝子導入耐病性イネの隔離圃場栽培実験の結果概要 ○矢頭治1, 川田元滋1, 平八重一1, 芦澤武人1, 高橋真実1, 青木秀之1, 大槻寛1, 日比忠晴1, 提督祥幸1, 田淵宏朗1, 吉田均1, 寺島一男1, 田中宥司2(1.中央農研・北陸, 2.中央農研)</p> <p>403 ホスフィノスリン耐性遺伝子を導入した形質転換ダイズの除草剤耐性の評価 ○喜多洋一1・Moemen S. Hanafy2・出口 道仁2・長谷川 久和3・寺川 輝彦3・喜多村 啓介1・石本 政男2(1.北大院農, 2.北農研, 3.北興化学工業)</p> <p>404 フェリチン遺伝子を葉緑体ゲノムに持つタロコ形質転換体の後代の特徴づけ ○大野香織1, 郭長虹2, 寺地徹1(1.京産大工, 2.ハルビン師範大)</p>	<p>◆座長 江花薫子 (生物研)</p> <p>501 アルカリ性塩に対するイネの遺伝子発現応答の網羅的解析 ○西内俊策1・張欣欣1・梁涵2・管清杰2・柳夢奎2・高野哲夫1(1.東大アジアセンター, 2.中国東北林業大学)</p> <p>502 熱ショックタンパク質遺伝子<i>shSP17.7</i>の過剰発現によるイネの耐乾性の向上 ○佐藤裕・横谷妙貴子(北海道農研)</p> <p>503 北海PL9の第8染色体に新たに検出された穂ばらみ期耐冷性に関するQTL ○黒木慎1・斎藤浩二1・松葉修一1・横上晴都1・清水博之1・安東郁都2・佐藤裕1(1.北海道農研, 2.作物研)</p> <p>504 高温ストレス下での米品質障害に対するイネ穂首維管束の役割 ○笹川克己1, ○福山利範1, 石崎和彦2(1.新潟大農, 2.新潟県作物研センター)</p>	<p>◆座長 山中慎介 (生物研)</p> <p>601 東アジアにおける雑草イネの遺伝的解析 ○川崎顕子1, 牛木純2, 酒井長雄3, 手塚光明4, 石川隆二1(1.弘大農学生命, 2.中央農研センター, 3.長野県農政部, 4.長野県農事試)</p> <p>602 イネ白葉枯病抵抗性品種群雲南由来イネ品種における葉緑体DNA変異 ○田浦信1, 遠藤昇2, 一谷勝之3, 河邊弘太郎1, 小川紹文4(1.鹿大FSRC遺伝子, 2.アサヒF&H, 3.鹿大農, 4.宮大農)</p> <p>603 ダイズの遺伝子がツルマメの適応関連形質に及ぼす影響 I. ツルマメ×ダイズF2集団で検出された生産種子数および種子越冬生存率に関するQTL ○黒田洋輔, 加賀秋人, 友岡憲彦, Duncan A. Vaughan(生物研)</p> <p>604 ダイズとツルマメの浸透交雑の可能性に関する調査 I. 生育密度がダイズとツルマメの適応度に及ぼす影響 ○住谷真理子1, 北本尚子1, 加賀秋人2, 黒田洋輔2, 大澤良1(1.筑波大学生命環境, 2.生物研)</p>	<p>9:00</p> <p>9:15</p> <p>9:30</p> <p>9:45</p>
<p>◆座長 寺地徹 (京産大工)</p> <p>405 ヘメロカリス属植物における形質転換の試み 和久井健司・丹羽紗也佳・但木亮太・佐藤希彦・久晋太郎・河原祐子・長谷川千恵・○藤垣順三(東農大短大)</p> <p>406 完熟種子由来の子葉を用いたダイズ形質転換体の作出 ○佐藤洋1, 山田哲也1, 喜多洋一1, 石本政男2, 喜多村啓介1(1.北大院農, 2.北農研センター)</p> <p>407 パーティクルガンを用いたコムギ形質転換系の改良 ○安倍史高1, 中村信吾1, 蝶野真喜子1, 平賀勤1, 金子成延1, 芦川育夫1, 渡邊好昭2, 久保友明1(1.農研機構作物研, 2.農研機構中央農研)</p> <p>408 遺伝子ターゲットングによるアラビドプシス <i>tt3/dfc</i> 変異体のアントシアニン生成機能の回復 ○柴智徳1, 岡野江津子1, 鹿園直哉2, 田中淳2, 土岐精一1, 市川裕章1(1.生物研, 2.原子力機構)</p>	<p>◆座長 高野哲夫 (東京大アジアセンター)</p> <p>505 イネのカドミウム低吸収性系統の選抜 ○山口誠之, 片岡知守, 遠藤貴司, 中込弘二(東北農研)</p> <p>506 染色体部分置換系統を用いたカドミウム蓄積に関するイネ染色体領域の解析 ○出原慧, 梨田智子, 相田悠里, 佐藤秀樹, 服部浩之, 茅野充男, 高橋秀和, 森宏一, 赤木宏守(秋田県立大生物資源)</p> <p>507 オオムギの圃場検定における各種レースの雲形病抵抗性評価 ○山口 修1, 伊藤誠治1, 青木恵美子1, 2, 馬場孝秀1, 3(1.中央農研北陸セ, 2.現作物研, 3.現福岡農総試)</p> <p>508 イネのアレロパシー関連物質の検索 ○奥野員敏1, Momtaz Mohamed Yehya Hegab2, 江花薫子3(1.筑波大生命環境科学, 2.エジプト・ベニスエフ大, 3.生物研)</p>	<p>◆座長 黒田洋輔 (生物研)</p> <p>605 カンボジアのイネ遺伝資源調査 ○本間昭久1, 永井啓祐1, 石川隆二1, 佐藤洋一郎2, 佐藤雅志3, 中村郁郎4, Leng Lay Hout5, Khun Leang Hak5, Sakhan Sophany5, Men Sarom5(1.弘大農生, 2.地球総合研究所, 3.東北大生命科学, 4.千葉大自然科学, 5.カンボジア農業ならびに開発研究所)</p> <p>606 パプアニューギニアにおけるイネ遺伝資源探索調査 ○山中慎介1, Janet Paofa2, Rosa Kambuou2, 河瀬眞琴1, Duncan A. Vaughan1(1.生物研, 2.Natl. Agr. Res. Inst., Papua New Guinea)</p> <p>607 イネAゲノム近縁野生種のDiversity Research Set作成に向けた多様性解析II.候補系統の選定 山中慎介1, 江花薫子1, 倉田のり2, 呉健忠1, 松本隆1, D. A. Vaughan1, 大川安信1, 奥野員敏1, 3, 福岡修一1, ○河瀬眞琴1(1.生物研, 2.遺伝研, 3.筑波大生命環境)</p> <p>608 ベトナムと周辺地域における香り米の遺伝的解析と量的統計. ○Nhi P.T.P., Hien N.L., Sarhadi W.A., 及川洋征, 平田 豊(農工大・院・国際環境農学・植物遺伝育種)</p>	<p>10:00</p> <p>10:15</p> <p>10:30</p> <p>10:45</p>

1日目(3月30日)午前			
3月30日	第1会場(10番教室)	第2会場(22番教室)	第3会場(26番教室)
11:00	◆座長 今村順(玉川大院農) 109 イネ種子における40kDaプロテインジスルフィドイソメラーゼ発現解析 ○劉彩虹1, 福田真子2, 小池裕香1, 小川雅広1, 熊丸敏博2, 佐藤光2, (1. 山口県大生活2, 九大農学遺伝子)	209 粉粒度分布測定によるCIMMYT小麦系統の評価 ○中村 洋1, R. Trethowan2 (1. 独)国際農研センター, 2. CIMMYT・Sydney大学)	◆座長 佐藤和広(岡山大資生研) 309 アジア栽培イネのSNP解析—第6および第7染色体 ○江花薫子1, 岩田洋佳2, 福岡修一1, 金森裕之3, 並木信和3, 矢野昌裕1 (1. 生物研, 2. 中央農研, 3. STAFF研)
11:15	110 六倍体コムギにおける <i>Viviparous 1 (TaVp1)</i> 遺伝子の発現とその特性 ○宇都木繁子1, 中村信吾2, 前川雅彦1 (1. 岡山大学資生研, 2. 作物研)	◆座長 藤井深(愛知農総試) 210 イチゴ新品種‘ひたち姫’の育成 ○宮城慎1, 鈴木雅人2, 池羽智子2, 八城和敏3, 高津康正1 (1. 茨城生工研, 2. 茨城園研, 3. 筑西農改セ)	310 日本型イネ品種コシヒカリを遺伝背景としたインド型品種Nona Bokraの染色体断片置換系統群の作出と評価 ○野々上慈徳1・高井俊之2・山本伸一2・山内歌子2・松原一樹2・梁正偉2・林鴻宣2・阿部陽3・小野望1・矢野昌裕2 (1. 農林水産先端研, 2. 生物研, 3. 岩手県農研センター)
11:30	111 フィチン酸生成に関わるイノシトール三リン酸キナーゼの同定 ○下川哲也, 鈴木誠, 桑野美緒, 吉田薫 (東大農学生命科学)	211 極早生のグラジオラス新品種「常陸あけぼの(仮称)」の育成 ○鈴木一典1, 高津康正1, 藤田光子1, 眞部徹1, 毛利直子2, 駒形智幸3, 本岡竹司3, 霞正一1 (1. 茨城生工研, 2. 茨城行方普及セ, 3. 茨城園研)	311 イネインド型品種Nona Bokraの旺盛な初期生育に関するQTL解析 ○高井俊之1, 山本敏央1, 野々上慈徳2, 宇賀優作1, 矢野昌裕1 (1. 生物研, 2. 農林水産先端研)
11:45	112 イネにおけるフィチン酸生成経路の解明 鈴木誠1, 桑野美緒1, 高岩文雄2, 吉田薫1 (1. 東大農学生命科学, 2. 生物研新生物資源創出)	212 赤ネギ‘ひたち紅っこ’の育成 ○貝塚隆史, 鈴木雅人 (茨城農総セ園研)	312 コシヒカリを遺伝的背景とした <i>Oryza rufipogon</i> (IRGC-Acc104814) 染色体断片導入系統群の作出 ○平林秀介1, 竹内善信1, 梶亮太2, 加藤浩1, 小川紹文3, 安東郁男1, 井辺時雄1 (1. 作物研, 2. 九州農研, 3. 宮崎大)

1日目(3月30日)午後	
12:45	ポスター(奇数番号) 12:45-13:55 (茨城大学講堂ロビー)
14:00	<p style="text-align: center;">総会・受賞講演(講堂)</p> <p>学会賞 ★イネの量的形質に関する分子遺伝学的研究. 矢野 昌裕 (農業生物資源研究所QTLゲノム育種研究センター)</p> <p>★ビール大麦の高醸造適性・耐病性・安定多収性品種「アサカゴールド」, 「ミハルゴールド」, 「ほうしゅん」の育成. 福岡県ビール大麦育種グループ(代表者: 古庄雅彦)</p> <p>奨励賞 ★イネ生殖細胞形成過程を制御する遺伝子群の単離と機能解析. 野々村 賢一 (国立遺伝学研究所)</p> <p>★アブラナ科野菜における生殖形質の遺伝学的研究とその育種への展開. 新倉 聡 ((株)トーホク 育種部)</p>
18:00	懇親会(大学生協食堂)

1日目(3月30日)午前			
第4会場(30番教室)	第5会場(32番教室)	第6会場(37番教室)	3月30日
<p>◆座長 島田浩章(東京理科大基礎工)</p> <p>409 転写因子抑制技法(CRES-T法)のリンドウへの適用 ○柿崎裕子1, 中塚貴司1, 阿部善子1, 高木優2, 西原昌宏1, 山村三郎1(1.岩手生工研, 2.産総研)</p> <p>410 硝酸イオントランスポーター遺伝子を高発現させたイネの硝酸イオン吸収能と栄養成長 ○森真理1, 田中俊憲2, 長谷川博3, 森正之4(1.滋賀県農技セ2, 長崎県庁, 3.滋賀県立大, 4.石川県立大)</p> <p>411 コムギ <i>wcr8</i> プロモーターのイネにおける低温誘導性 ○下坂悦生, 小沢憲二郎(北海道農研)</p> <p>412 シングルコピーで35S プロモーターが導入された組換えリンドウのメチル化解析 ○三柴啓一郎1, 西原昌宏2, 中塚貴司2, 山崎識知1, 柿崎裕子2, 阿部善子2, 山村三郎2(1.大阪府大院生命環境, 2.岩手生工研セ)</p>	<p>◆座長 山口 修(中央農研北陸センター)</p> <p>509 水稲あさひの夢及びその系譜のセジロウカ殺卵反応 ○中村充1, 水上優子1, 加藤恭宏1, 船生岳人1, 田島三郎2(1.愛知農総試, 2.愛知県農大)</p> <p>510 イネのツマグロヨコバイ抵抗性遺伝子に関する近似同質遺伝子系統のトピロウカ抵抗性 ○安井 秀・藤田大輔・吉村 淳(九大院農)</p> <p>511 テンサイの組換え自殖系統群を用いた褐斑病抵抗性ならびに根腐病抵抗性の遺伝解析 ○田口和憲, 岡崎和之, 高橋宙之, 中司啓二(北海道農研)</p> <p>512 北陸・東北地域におけるオオムギ雲形病菌の交配型対立遺伝子解析による有性生殖の検討 ○竹内一成・福山利範(新潟大農)</p>	<p>◆座長 河瀬眞琴(生物研)</p> <p>609 <i>Oryza meridionalis</i> と <i>O. rufipogon</i> との関係. ○Duncan Vaughan, Haifei Zhou, 加賀秋人, 友岡憲彦, 黒田洋輔, 伊勢村武久(1.生物研, 2.中国科学院)</p> <p>610 ミャンマーの <i>Vigna</i> における種子のタンパク質解析. ○Khin Lay Nwe, Thi Thi Mar, Kyaw Swe Linn, Khin Thuzar Win, 及川洋征, 平田 豊(農工大・院・国際環境農学・植物遺伝育種学)</p> <p>611 アズキ(<i>Vigna angularis</i>)とそのF1雑種における形態的特徴と種子タンパク質の特徴. ○Thi Thi Mar, Khin Lay Nwe, Kyaw Swe Linn, Khin thuzar Win, 平田 豊(農工大・院・国際環境農学・植物遺伝育種)</p> <p>612 中国在来イネ品種におけるプロラミン分子種の多様性 張効梅, 松坂弘明, 熊丸敏博, 佐藤光(九大院農)</p>	<p>11:00</p> <p>11:15</p> <p>11:30</p> <p>11:45</p>

1日目(3月30日)午後			
ポスター(奇数番号)	12:45-13:55	(茨城大学講堂ロビー)	12:45
<p align="center">総会・受賞講演(講堂)</p> <p>学会賞 ★イネの量的形質に関する分子遺伝学的研究. 矢野 昌裕 (農業生物資源研究所QTLゲノム育種研究センター)</p> <p>★ビール大麦の高醸造適性・耐病性・安定多収性品種「アサカゴールド」, 「ミハルゴールド」, 「ほうしゅん」の育成. 福岡県ビール大麦育種グループ(代表者:古庄雅彦)</p> <p>奨励賞 ★イネ生殖細胞形成過程を制御する遺伝子群の単離と機能解析. 野々村 賢一 (国立遺伝学研究所)</p> <p>★アブラナ科野菜における生殖形質の遺伝学的研究とその育種への展開. 新倉 聡 (株)トーホク 育種部</p>			14:00
<p align="center">懇親会(大学生協食堂)</p>			18:00

2日目(3月31日)午前

3月31日	第1会場(10番教室)	第2会場(22番教室)	第3会場(26番教室)
9:00	<p>◆座長 中園幹生(東京大農学生命科学)</p> <p>113 イネいもち病圃場抵抗性遺伝子<i>ad21</i>の単離 ○福岡修一・坂紀邦2・清水武彦3・古賀博則4・江花薫子1・廣近洋彦1・矢野昌裕1・奥野員敏5(1.生物研、2.愛知農総試山岡、3.STAFF研、4.石川県立大、5.筑波大)</p>	<p>◆座長 安井 秀(九州大院農)</p> <p>213 イネいもち病抵抗性に関する日本型遺伝的背景をもつ準同質遺伝子系統群の染色体構成 ○Hairmansis, A.1, M.J.T. Yanoria2, 小林伸哉2, 福田善通1(1.国際農林水産業研究センター、2.国際稲研究所)</p>	<p>◆座長 富田因則(鳥取大農分子遺伝)</p> <p>313 アブラナ科属間細胞融合個体及び種間キメラ由来オグラ型CMS個体における葉緑体ゲノム構造解析 ○服部玄1、奥西麗2、中川美緒2、平田豊2(1.農工大・院・連大・植物遺伝育種、2.農工大・院・国際環境農学・植物遺伝育種)</p>
9:15	<p>114 Purification of ABA-induced rice class II chitinase CHT11 using bacterial recombinant protein expression system ○Xayphakatsa, K., T. Tsukiyama, K. Inouye, Y. Okumoto, T. Nakazaki and T. Tanisaka (Grad. Sch. Agr., Kyoto U.)</p>	<p>214 ジャガイモそうか病抵抗性品種による病原菌増殖抑制効果 ○向島信洋1,草原典夫2,馬目 章3,森 一幸2,田宮誠二2(1.北海道農業研究センター、2.長崎県総合農林試験場、3.日鉄環境エンジニアリング)</p>	<p>314 ダイコンにおける花器形態の違いは種子生産性に影響を及ぼすのか? ○小林喜和1,堀崎教史2,新倉聡2,大澤良1(1.筑波大院生命環境科学、2.麻トーホク)</p>
9:30	<p>115 バンコムギの塩に応答する転写因子の網羅的スクリーニングおよびイネとの発現パターンと比較解析 ○川浦香奈子1, 持田恵一2, 荻原保成1(1.横浜市大木原生、2.理研PSC)</p>	<p>215 無農薬栽培に向くべれいしょ新品種「さやあかね」の育成 ○池谷聡, 藤田涼平, 入谷正樹, 千田圭一(道立北見農試)</p>	<p>315 ダイコンの胚軸培養による茎葉再分化の品種間差異 ○西川由美, 侯野宏明, 安本景太, 山岸 博(京都産大工)</p>
9:45	<p>116 塩ストレス処理栽培トマトの果実におけるデンプン生合成関連遺伝子の発現解析 ○松倉千昭, 小林芳江, 尹永根, 菅谷純子, 西村繁夫(筑波大学生命環境科学)</p>	<p>216 乾物収量が多い飼料用サトウキビ品種「KRF093-1」の育成 ○寺島義文1、杉本明1、境垣内岳雄1、松岡誠1、服部育男1、神谷充1、遠藤剛2、宮下浩秋2、寺脇志朗3、伊禮信1、福原誠司1、氏原邦博1(1.九州沖農農業研究センター、2.西之表市畜産経営確立対策協議会、3.鹿児島県徳之島農業改良普及センター)</p>	<p>◆座長 野々上慈徳(農林水産先端研)</p> <p>316 <i>Oryza sativa</i> と <i>O. rufipogon</i> の交雑後代で見出されたF1花粉不稔遺伝子のマッピング 宮崎 雄太・○土井 一行・安井 秀・吉村 淳(九大院農)</p>
10:00	<p>◆座長 持田恵一(理研PSC)</p> <p>117 イネ<i>reduced adh activity (rad)</i>変異体の子葉鞘における網羅的な遺伝子発現解析 ○高橋宏和1, 雑賀啓明2, 松村英生3, 西澤直子1,4, 堤伸浩1, 中園幹生1(1.東大農学生命科学、2.生物研、3.(財)岩手生物工学研究センター、4.CREST)</p>	<p>◆座長 丸橋 亘(明治大院)</p> <p>217 キュウリ(<i>Cucumis Sativus</i> L.)の試験管内交雑育種—試験管内花芽の誘導 ○ラジット ノタ1, コラコト ワンナグン 2, 直井晋一郎 2, ワンナ・マンギタ 1, ヨンサク・カチヨンパドングキッテイ 2, 吉田 滋樹 2, 久島 繁1(1.タマサト大学、2.筑波大学 生命環境科学研究科)</p>	<p>317 イネの第2染色体にある有用半矮性遺伝子<i>d60</i>とその遺伝に不可欠で第5染色体にある配偶子致死作用の無い遺伝子<i>Gal</i> ○富田因則・神谷大輔・田中 淳(鳥取大農分子遺伝)</p>
10:15	<p>118 RNAを介してCaMV 35Sプロモーターに誘導したシトシンのメチル化の動態と転写効率の関連性 ○太田垣駿吾, 増田税, 金澤章(北大・院・農)</p>	<p>218 試験管内交雑育種:ソバの種内雑種育成について ○マンギタ ワンナー1, ピンカウ プラバパン1, カチヨンパドングキッテイ ヨンサク2, 大沢 良1, 久島 繁1(1.筑波大学 生命環境科学研究科)</p>	<p>318 <i>Tos17</i> 挿入変異を用いたイネ雑種弱原因遺伝子<i>Hwc2</i> 領域の解析 坂原理紗1、○黒田充宏1、宮尾安藝雄2、廣近洋彦2、沖山友哉1、一谷勝之3、久保山勉1(1.茨城大農、2.生物研、3.鹿児島大農)</p>
10:30	<p>119 隣接するトランスジーン間の相互作用による転写ジーンサイレンシングの誘導とエピジェネティックな変化による発現回復 ○金澤 章, 小関麻衣子(北大院農)</p>	<p>219 試験管内交雑育種について—ソバ植物(<i>Fagopyrum Spp</i>)の種間雑種作物— ○ウインヤスク ウィカダ1, ワンナ・マンギタ1, 大沢 良1, 吉田滋樹1, 久島 繁1(1.筑波大学 生命環境科学研究科)</p>	<p>319 イネ雑種弱原因遺伝子<i>Hwc2</i> の高密度連鎖解析および品種分化と周辺領域のDNA多型との関係 ○一谷勝之1, 坂本節1, 波越啓太1, 佐藤宗治1, 田浦悟2, 金森裕之3, 呉健忠4, 松本隆4, 久保山勉5(1.鹿児島大農、2.鹿児島大遺伝子実験施設、3. STAFF研、4.生物研、5.茨城大農)</p>
10:45	<p>120 窒素欠乏培地におけるコマツナ窒素代謝系遺伝子の発現解析 ○小西省吾1, 屋称下亮2, 笹沼恒男1, 笹隈哲夫(1.横浜市大・木原生研、2.大成建設)</p>	<p>◆座長 岩田洋佳(中央農研)</p> <p>220 P形フリー記述子によるイネの草型解析。I 幼苗の評価 ○鈴木克彰1, 鄭澤宇2, 田村義保3, 平田豊1(1.農工大・農院・国際、2.理化学研究所・発生ゲノミクス、3.統数研)</p>	<p>320 2つの男性遺伝子<i>hbd2</i> および<i>hbd3</i> の相互作用はイネ雑種崩壊を引き起こす ○山本英司1, 高師知紀2, 森中洋一2, 林少揚2, 北野英己3, 松岡信3, 声刈基行3(1.名大院生命農学、2.ホンダリサーチインスティテュート・ジャパン、3.名大生物機能)</p>
11:00	<p>◆座長 金澤章(北海道大院農)</p> <p>121 大和マナ自家不和合性遺伝子の網羅的解析 ○浅尾浩史1, 奥山恵里2, 北條雅也1, 越智康治3, 梶田季生3, 高山誠司4(1.奈良農総セ、2.(財)奈良中小企業支援セ、3.ナント種苗、4.奈良先端大バイオサイエンス)</p>	<p>221 膨潤進化に伴う生態の変化と選抜モデルについて 武村 敏彦(武村研究所)</p>	<p>◆座長 一谷勝之(鹿児島大農)</p> <p>321 イチゴSSR配列の特徴 ○田崎公久, 飯村一成, 家中達広, 稲葉幸雄, 天谷正行(栃木農試)</p>
11:15	<p>122 ソバS座に見出された異型花柱性自家不和合性候補遺伝子の解析 ○岡部佳弘1, 長野美緒2, Clayton Campbell2, 相井城太郎1(1.新潟薬科大学応用生命科学部、2. KADE研究所)</p>	<p>222 半数体倍加法と選抜個体間の交配を用いた循環選抜育種の有用性:表現型選抜のみの場合 ○石井卓朗1, 米澤勝衛2(1.作物研、2.京都産大工)</p>	<p>322 アズキSSRマーカーによるツルアズキ連鎖地図の構築 ○伊勢村武久, 加賀秋人, 友岡憲彦, Duncan A. Vaughan(生物研)</p>
11:30	<p>123 ギニアグラスのアポミキス遺伝子座の特定とゲノム領域の構造解析 ○高原 学1, 秋山征夫1, 堀名真澄2, 秋山仁美1, 徐 美淑1, 稲福政史1, 高溝 正1, 中川仁3(1.畜草研、2.沖繩畜研、3.生物研)</p>	<p>223 矮性トマト品種マイクロトムの完全長cDNAデータベースKaFTom ○矢野健太郎1, 青木考2, 須田邦裕2, 鈴木達哉2, 櫻井望2, 成田貴則3, 新井理3, 小原雄治3, 江面浩4, 柴田大輔2(1.東大院農生科・アグリバイオ、2.かずさDNA研、3.国立遺伝研・生物遺伝資源情報、4.筑波大・遺伝子実験センター)</p>	<p>323 SSRマーカーを利用したチャの連鎖地図作成 ○谷口都也1、田中淳一2、河野いづみ3、水林達実3(1.野菜茶研、2.農水省、3.STAFF研)</p>
11:45	<p>124 メンデル緑色子葉突然変異遺伝子はイネのクロロフィル分解制御遺伝子のエンドウオソログである ○佐藤豊1, 森田竜平2, 西村実2, 草場信1(1.東大農学生命科学、2.生物研放育場)</p>		<p>324 PCRベースマーカーを利用したナス連鎖地図の詳細化と新たに見出された単為結果性関連QTL ○宮武宏治, 根来里美, 布目司, 大山暁男, 山口博隆, 齊藤猛雄, 福岡浩之(野菜茶研)</p>

2日目(3月31日)午前

第4会場 (30番教室)	第5会場 (32番教室)	第6会場 (37番教室)	3月31日
<p>◆座長 渡辺敦史(林木育種センター)</p> <p>413 ハマダイコンにおける花粉粘性回復遺伝子の分布および変異 ○山岸 博,松本欣剛,安本景太(京都産大工)</p> <p>414 栽培テンサイ集団における粘性回復遺伝子アレルの判別と出現頻度 森谷麻里1,根来慎也1,田口和憲2,中司啓二2, ○久保友彦1,三上哲夫1(1.北大院・農, 2.北農研)</p> <p>415 細胞質雄性不稔カラシナ(<i>Brassica juncea</i>)におけるミトコンドリアゲノムの構造 余小林1・2,肖秋濱1,陳竹君2,平田豊1(1.農工大・院・遺伝育種,2.浙江大・園芸・細胞分子)</p> <p>416 核遺伝子<i>Fr</i>によるナタネ<i>cms</i> 遺伝子<i>orf125</i>のコピー数の制御 ○今村順1,大嶋雅夫1,半田裕一2(1.玉川大農学生物資源,2.農業生物資源研)</p>	<p>◆座長 遠藤貴司(東北農業研究センター)</p> <p>513 Fine mapping of a strong QTL of field resistance against rice blast, <i>Pi36(t)</i>, from upland rice Kahei, utilizing a novel resistance evaluation system in greenhouse. ○Xu, X. and S. Kawasaki (NIAS)</p> <p>514 Trial for positional cloning of rice lesion mimic genes increasing resistance against rice blast: <i>spi5,6</i>, and 10. ○Raman, B., A. Miyao, H. Hirochika, S. Kawasaki (NIAS)</p> <p>515 いもち病圃場抵抗性遺伝子<i>Pb1</i>, <i>pi21</i>, <i>Pi39</i> (<i>t</i>)の作用力と集積効果 ○坂紀邦1, 福岡修一2, 寺島竹彦1, 城田雅毅1, 工藤悟1, 安東郁男3 (1.愛知農総試山間, 2.生物研, 3.作物研)</p> <p>516 イネいもち病圃場抵抗性遺伝子<i>pi21</i> および<i>Pb1</i>の集積によるいもち病抵抗性の向上 ○阿部陽1, 田村和彦2, 高草木雅人1, 中野央子1, 福岡修一3, 林長生3, 山本敏央3, 矢野昌裕3, 木内豊1(1.若手農研セ,2.八幡平農改普セ,3.生物研)</p>	<p>◆座長 宅見薫雄(神戸大農)</p> <p>613 アジアのバンコムギにおける低分子量グルテニンサブユニットの変異 室田友里1, ○西中未央1, 奥本裕1, 池田達哉2, 加藤鎌司3, 石川直幸2, 中崎鉄也1, 築山拓司1, 谷坂隆俊1 (1.京大院農2.近中四農研 3.岡山大農)</p> <p>614 核遺伝子の塩基配列に基づくUSゲノムをもつエギロプス属四倍性種の多起源性 ○笹沼恒男1, 山際宏昭1, 河原太八2, 笹隈哲夫1 (1.横浜市大木原生研, 2.京大院農学)</p> <p>615 コムギ近縁野生種<i>Aegilops caudata</i> における葉緑体DNAの変異 ○今井雄大・河原太八(京都大院農)</p> <p>616 葉緑体DNAの変異からみた普通系コムギの進化と伝播 秀平祐子1, 森直樹1, 田中知秋1, 石井尊生2, 河原太八3, 中村千春1 (1.神戸大学農学部植物遺伝学研究室, 2.神戸大学農学部植物育種学研究室, 3.京都大学大学院農学研研科)</p>	9:00
<p>◆座長 久保友彦(北海道大院農)</p> <p>417 核・細胞質雑種コムギにおける異種ミトコンドリア遺伝子の遺伝的解析 佐伯明日香1,川浦香奈子2,増村威宏1,森田重人1,佐藤茂1,荻原保成2(1.京府大農学, 2.横浜市大木原生研)</p> <p>418 雄性不稔スギ雄花における遺伝子発現 ○渡辺敦史1, 栗田学1, 京原慶恵1, 中田了五1(林木育種センター)</p> <p>419 イネの配偶体型花粉不稔遺伝子のマッピング ○山形悦透・渡邊美弥子・土井一行・安井秀・吉村淳(九大院農)</p>	<p>◆座長 川崎信二(生物研)</p> <p>517 インド在来イネ品種Brizideのいもち病に対する高度罹病性に関するQTL解析 ○安東郁男1,佐藤宏之1,山本伸二,福岡修一2,矢野昌裕2(1.農研機構作物研究所, 2.農業生物資源研究所)</p> <p>518 水稻品種「あそみのり」が保有する白葉枯病抵抗性といもち病抵抗性の遺伝解析 ○遠藤貴司1,中村俊樹1,米丸淳一1,石川吾郎1,山口誠之1,片岡知守1,中込弘二1,横上晴都2(1.東北農業研究センター,2.北海道農業研究センター)</p> <p>519 イネ完全長cDNA高発現シロイヌナズナを用いた<i>Colletotrichum higginsianum</i> 感染抵抗性系統の選抜と解析。 ○前田哲1・Joseph G. Dubouzet1・大武美樹1・市川尚吾2・近藤陽一2・松井南2・小田賢司3・高辻博志1・廣近洋彦1・森昌樹1 (1.農業生物資源研 2.理研 3.岡山県生物科学総合研)</p>	<p>◆座長 草場信(東京大農学生命科学)</p> <p>617 X線の照射量と線源への苗の向きがスプレーグクの生育および花色変異率に及ぼす影響 ○山田栄成,岩崎勇次郎(静岡農試)</p> <p>618 メロンのEMS変異誘発系統作成のための条件検討 ○下村英雄,江面浩(筑波大院生命環境)</p> <p>619 トランスポソン<i>Tam3</i>の離脱によってもたらされるキンギョソウ染色体変異の解析 ○内山貴子, 中川誠, 佐野芳雄, 貞島祐治(北大院農)</p>	10:00
<p>◆座長 土井一行(九州大院農)</p> <p>421 イネADAXIALIZED LEAF 遺伝子は葉や胚のパターン形成に関与する ○松原健一郎1, 小原真理1,2, 林田恵美1,3, 長戸康郎1 (1.東大農学生命科学, 2.現 基生研, 3.現 カネコ種苗(株))</p> <p>422 RNAiの機構を介したイネシュート形態形成とそれに関わる遺伝子群の解析 ○伊藤純一1, 松原健一郎1, 佐藤豊2, 長戸康郎1(1.東大農学生命科学, 2.名大生命農学)</p> <p>423 イネの腋生分裂組織形成機構の解析 ○服部環1, 経塚淳子2, 北野英己3, 佐藤豊1(1名大生命農学, 2東大農学生命科学, 3名大生物機構)</p> <p>424 イネの根の発生に関わる<i>CRL4</i> 遺伝子の単離と機能解析 ○木富悠花1, 北野英己2, 大飼義明3(1.名大農, 2.名大生物機能開発セ, 3.名大院生命農学)</p>	<p>◆座長 和田卓也(福岡農総試)</p> <p>520 デンプン枝付け酵素の欠損変異が餅硬化性に及ぼす影響について ○岡本和之1, 眞部徹1, 平山正賢1, 平澤秀雄1, 梅本貴之2(1.茨城農総セ 生物工学研究所, 2.作物研究所)</p> <p>521 ヒエ(<i>Echinochloa esculenta</i>)における3つの<i>waxy</i>同祖遺伝子の同定 清宮靖之1, 鎌田拓也1, 石川吾郎2, 齊藤美香2, 佐川了1, 中村俊樹2, 星野次汪1 (1.若手大農, 2.東北農研セ)</p> <p>522 sweet wheatの開発 ○新畑智也1, 齊藤美香1,2, 米丸淳一2, 石川吾郎2, Patricia Vrinten2,3, 瀬戸泰裕1, 安田秀世1, 高浜昌雄1, 栗本洋一1, 石原義和1, 中村俊樹2(1.日本製粉(株)中研, 2.東北農業研究センター, 3.Bioriginal Food & Science Corp.)</p> <p>523 精白米における糖組成・含量の品種間差異および年次間変動 高橋新也, ○阿部利徳(山形大農)</p> <p>524 種子のホスホリパーゼDが欠失したイネ変異体の選抜とその解析 ○鈴木保宏(独)作物研)</p>	<p>◆座長 貞島祐治(北海道大院農)</p> <p>620 トランスポソンの転移によるコシヒカリ栽培地域間の遺伝的多型 山村和照1, 内藤聡2, 樟堂2, 佐野芳雄1, ○貞島祐治1 (1.北大院農, 2.ジェネティクID)</p> <p>621 イネのDNAトランスポソン<i>nDart</i>を制御する自律性因子<i>aDart</i>の探索 ○西村秀希1, 相根一夫2, 飯田茂2, 前川雅彦1(1.岡山大学資生研, 2.基生研)</p> <p>622 サクラソウ(<i>Primula sieboldii</i>, <i>Cortusoides</i> 節)とテシオコザクラ(<i>P. takedana</i>, <i>Reinii</i> 節)の節間交雑で作出された雑種の倍数性変異 藤井伸代1, 池田真由子2, 林麻衣3, ○加藤淳太郎1, 中村郁郎3, 三位正洋3 (1.愛知教育大生物, 2.名大院生命農学, 3.千葉大院自然科学)</p> <p>623 コムギ及びエギロプス属異種間F1雑種におけるゲノム変異と遺伝子発現変異の解析 ○川戸高博, 笹沼恒男(横浜市大木原生研)</p>	10:45
		<p>◆座長 貞島祐治(北海道大院農)</p> <p>624 胚珠培養による<i>N. noctiflora</i> × <i>N. forgetiana</i> の種間雑種の作出 ○角谷直人, 飯塚充, 水野陽平(玉川大学農)</p>	11:00
		<p>622 サクラソウ(<i>Primula sieboldii</i>, <i>Cortusoides</i> 節)とテシオコザクラ(<i>P. takedana</i>, <i>Reinii</i> 節)の節間交雑で作出された雑種の倍数性変異 藤井伸代1, 池田真由子2, 林麻衣3, ○加藤淳太郎1, 中村郁郎3, 三位正洋3 (1.愛知教育大生物, 2.名大院生命農学, 3.千葉大院自然科学)</p> <p>623 コムギ及びエギロプス属異種間F1雑種におけるゲノム変異と遺伝子発現変異の解析 ○川戸高博, 笹沼恒男(横浜市大木原生研)</p>	11:15
		<p>624 胚珠培養による<i>N. noctiflora</i> × <i>N. forgetiana</i> の種間雑種の作出 ○角谷直人, 飯塚充, 水野陽平(玉川大学農)</p>	11:30
		<p>624 胚珠培養による<i>N. noctiflora</i> × <i>N. forgetiana</i> の種間雑種の作出 ○角谷直人, 飯塚充, 水野陽平(玉川大学農)</p>	11:45

12:45

ポスター(偶数番号) 12:45-13:55(茨城大学講堂ロビー)

	第1会場(10番教室)	第2会場(22番教室)	第3会場(26番教室)
	◆座長 坂本知昭(名古屋大高等研究院)	◆座長 山根京子(大阪府大生命環境)	◆座長 芦苺基行(名古屋大生物機能開発)
14:00	125 日長反応性が異なるオオムギ準同質遺伝子系統を用いたイネ日長反応性オーソローグの発現解析 ○西田英隆1・アルキン・ヤシェン1・明石由香利1・半田裕一3・武田和義2・加藤謙司1(1.岡大農, 2.岡大資生研, 3.生物研)	224 AFLP解析によるヒガンバナ属の系統分化と日本産ヒガンバナの起原 ○岩本麻里1・堀 雅明2・栗田子郎3・木庭卓人4(1.千葉大院自然科学, 2.放医研, 3.千葉大理, 4.千葉大園芸)	325 カサラスとの交雑F2集団を用いたイネ2重外類変異体の遺伝分析 ○高牟禮逸朗, 杉田麻衣子1, 桜井恒, 長野宏則, 佐野芳雄(北大院農, 1.現 東大院農学生命科学)
14:15	126 稲の一次枝梗数を決める遺伝子と、収量性を決める隣接遺伝子領域 ○寺尾富夫1, 長田健二2, 森野和子1, 廣瀬竜郎1(1.中央農研北陸センター, 2.東北農研)	225 <i>Amaranthus caudatus</i> における種子貯蔵デンプンの遺伝様式 ○松下岳1, 根本和洋1, 南峰夫1, 松島憲一1, 勝田真澄2(1.信大院農, 2.作物研)	326 柱頭露出率を高めるQTL座 <i>qES3</i> に関するマーカー選抜と表現型評価 宮田麻衣子12, 山本敏央13, ○小森俊之14, 新田直人15(1.オリノバ, 2.中部大, 3.生物研, 4.JT植物イノベーションセンター, 5. HuBit genomics)
14:30	127 コムギクラス <i>E MADS-box</i> 遺伝子における同祖遺伝子間での構造変異と発現制御機構の分化 ○漆川直希1・田平千香子1・宅見薫雄2・持田恵一3・川浦香奈子4・荻原保成4・村井耕二1(1.福井県立大学生物資源, 2.神戸大農, 3.理化学研究所, 4.横浜市大木原生研)	226 葉緑体DNA <i>trnT-F</i> 領域の塩基配列に基づく子実用アマランサスおよび祖先野生種の種間類縁関係の解析 渡邊篤史1・○根本和洋1・西川智太郎2・河瀬真琴2・南峰夫1・松島憲一1(1.信州大院農・2.生物研)	327 イネの穂の構造に関するQTLの集積効果 ○安藤露1・山本敏央2・馬秀芳2,3・矢野昌裕2(1.農林水産先端研, 2.生物研, 3.現:遼寧省稲研究所)
14:45	128 キュウリにおける <i>TFL1</i> および <i>FT</i> ホモログの同定 ○佐藤宏行1・HEAN DANY2・佐々英徳2・木庭卓人2(1.千葉大院自然科学, 2.千葉大園芸)	227 日本の主要品種を含むダイズ栽培品種と野生系統のSSR多型解析 ○黄太暎1・中本有美2・河野いづみ3・榎宏征2・船附秀行2・喜多村啓介1・石本政男2(1.北大院農, 2.北農研, 3.STAFF研究所)	328 染色体断片置換システムを利用したイネ循環選抜育種法の試み ○山本敏央1・堀清純1・高井俊之1・野々上慈徳2・松原一樹1・矢野昌裕1(1.生物研, 2.農林水産先端研)
	◆座長 堤伸浩(東京大農学生命科学)	◆座長 中村郁郎(千葉大院自然科学)	◆座長 高牟禮逸朗(北海道大院農)
15:00	129 イネの雑草に対する競争力を支配するQTLs ○大西一光1・市川直史1・丸岡正道1・堀内優貴1,2・古原洋3・森田弘彦4・佐野芳雄1(1.北大院農, 2.現北海道立花・野菜技術センター, 3.北海道立中央農業試験場, 4.中央農研北陸研究センター)	228 ブナにおける <i>GaMYB</i> 遺伝子の単離と遺伝的多様性の解析 ○赤田辰治1, 若松直子2, 松田修一3, 牧田肇2(1.弘大遺伝子, 2.弘大農学生命科学, 3.若手連大)	329 日本型イネ品種「日本晴」と「コシヒカリ」の戻し交雑後代集団を用いた親長のQTL解析 ○堀清純1・竹内善信2・野々上慈徳3・河野いづみ3・小野望3・山本敏央1・矢野昌裕1(1.生物研, 2.作物研, 3.農林水産先端研)
15:15	130 一年生野生イネの適応的染色体断片を栽培稲背景で進化させる試み(1)発育過程における形態変化が雑草に対する競争能に関わる証拠 ○伊藤勇樹1, 大西一光2, 市川直史2, 丸岡正道2, 佐野芳雄2, 清水博之1(1.北農研, 2.北大院農)	229 日本産タケ連植物の遺伝育種学的研究.XXII. 最近の開花集団の調査およびその出現地に関連した考察 ○村松幹夫	330 オオムギ節間長に関するQTLのマッピング ○Mohammad Sameri1, 武田和義2, 小松田隆夫1(1.生物研, 2.岡大資生研)
15:30	131 イネの収量性に関わる遺伝子 <i>Gn1</i> (<i>Grain number1</i>) が穂の着粒構造に及ぼす影響 ○池田真由子1, 林少揚2, 高師知紀2, 香村敏郎3, 坂本知昭4, 芦苺基行3, 松岡信3, 北野英己3(1.名大院生命農学, 2. HRI-JP, 3. 名大生物機能開発利用研究センター, 4. 名大高等研究院)	230 中国寧波周辺におけるチャ樹の花器形態変異 ○山口聰1, 陳亮2(1.愛媛大農学部, 2.中国農業科学院茶葉研)	331 オオムギ春化要求性遺伝子 <i>Sgh2</i> の近傍に見出された新規日長反応性遺伝子 ○加藤謙司1・石原大輔1・西田英隆1・明石由香利1・半田裕一3・武田和義2(1.岡大農, 2.岡大資生研, 3.生物研)
15:45	132 イネ多収性品種育成における <i>Gn1a</i> の利用 ○坂本知昭1, 池田真由子2, 香村敏郎3, 芦苺基行3, 北野英己3, 松岡信3(1.名大高等研究院, 2.名大院生命農学, 3. 名大生物機能開発利用研究センター)	231 ワサビの遺伝資源探索 II. 主要品種の来歴調査結果報告 ○山根京子1・杉山泰昭2・山口裕文1(1.大阪府大生命環境, 2.静岡県農試)	332 IR64の収量関連形質同質遺伝子系統群の遺伝育種的研究-早生系統の出穂期に関するQTL解析 ○藤田大輔1, R.E.Santos1, L.Ebron1, M.J.T.Yanoria1, 加藤浩2, 小林創平3, 宇賀勇作4, 荒木悦子5, 高井俊之4, 稲田善通6, 小林伸哉1(1.国際稲研究所, 2.作物研, 3.北海道農業研究センター, 4.生物研, 5.中四国農業研究センター, 6.国際農研)

ポスター(偶数番号) 12:45-13:55(茨城大学講堂ロビー)

12:45

第4会場(30番教室)	第5会場(32番教室)	第6会場(37番教室)	
◆座長 穴戸理恵子(日本大生物資源)	◆座長 鈴木保宏(作物研)	◆座長 横井修司(岩手大農)	
425 イネ乾燥種子に存在するRNA結合タンパク質の二次元電気泳動による解析 正木俊平、山田哲也、○金勝一樹(農工大農)	525 コシヒカリの炊飯米の食味値に関するQTLの同定 ○和田卓也、尾形武文、坪根正雄、松江勇次(福岡県農業総合試験場)	625 <i>l</i> から <i>i</i> への突然変異に由来するダイズ種皮着色変異体における1遺伝子候補領域の構造変異 ○千田峰生1、岡田みずほ1、高橋完1、大西志全2、湯本節三3、田中義則4、高田吉丈3、高田法幸5、葛西宏介6、葛西厚史1(1.弘大農学生命、2.道立十勝農試、3.東北農研センター、4.道立中央農試、5.十勝農協連、6.弘大医)	14:00
426 イスラエル野生オオムギに見つかった乾燥感受性突然変異体 <i>eibi1</i> 陳国雄1、Eviatar Nevo2、小松田隆夫1(1.生物研、2.ハイファ大・進化研)	526 水稲日本型品種の食味関連形質に関するQTL解析 ○小林麻子、富田桂(福井農試)	626 セイヨウナシ大果枝変わり系統における生育に伴う果実形質の経時的変化 ○五十鈴川寛司1、村山秀樹2、池田和生3、西村幸一1(1.山形農総研生産技術、2.山形大農、3.(財)山形県農業振興機構)	14:15
427 ダイズの裂莢性に関する品種間差異 ○山田哲也1、高橋浩司1、船附秀行2、湯沢正明3、羽庭牧太1(1.作物研究所、2.北海道農研、3.栃木農試)	527 水稲の第2染色体に見出した粒重および玄米外観品質に関するQTLのマッピング ○蛭谷武志、舟根政治(富山県農試)	627 イネの小穂における貫生現象を制御する突然変異遺伝子の解析 ○千葉悠貴、今井克則・千葉あや乃・石川隆二(弘大農生)	14:30
428 既報の花色遺伝子型変異では説明できないコスモスのホワイト花色発現 ○稲津厚生1、佐藤和人1、肥塚信也2(1.玉川大院農、2.玉川大農)	◆座長 木原誠(サッポロビール バイオ)	628 染色体10に座乗する新規胚乳澱粉変異 <i>opaque1</i> について ○佐藤 光、西 愛子、田崎三香子(九大農)	14:45
◆座長 金勝一樹(東京農工大農)	◆座長 小森俊之(JT植物イノベーションセンター)	◆座長 五十鈴川寛司(山形農総研)	
429 サヤダイコンの花器形成に関する遺伝子単離 ○大島昭作・穴戸理恵子・池田和正・野村和成(日本大生物資源)	529 極低ポリフェノール大麦系統の精麦及び調理加工特性 ○内松大輔1、遠藤好司1、小池肇1、中村和弘2、細野哲2、上原 泰2、牛山智彦2(1.(株)はくばく、2.長野農事)	629 ソマクローナル変異によるイネ品種ササニシキから短稈で低アミロース系統の選抜 ○Kamara J. Sherman, Nayar Nasrin, 菊池ちあき、阿部利徳(山形大農)	15:00
430 コムギにおける3種類の <i>APETALA1</i> -like 遺伝子の同定と解析 ○金城博子1、高岸愛1、漆川直希1、宅見薫雄2、村井耕二1(1.福井県大生物資源、2.神戸大農)	530 NMR代謝プロファイリングの穀物種子有用形質評価法への適用 ○持田恵一1、古田拓2、篠崎一雄1、荻原保成3、菊地淳1,2,4(1.理研PSC、2.横浜市大院国際総合、3.横浜市大木原生研、4.名大院生命)	630 交雑親和性差異が存在する <i>Brassica napus</i> とその両親種(<i>B. oleracea</i> , <i>B. rapa</i>)の雑種胚発生における遺伝子発現 ○玉田深平・横井修司・高畑義人(岩手大・農)	15:15
431 発現パターンからみたコムギ花成関連遺伝子 <i>WAP1/VRN1</i> と <i>VRN2</i> の相互関係 ○鈴木隆之、北川哲、嶋田早苗、村井耕二(福井県大生物資源)	531 オオムギの第5染色体長腕部末端に座乗するQTLの効果検証2. 北海道ビール麦系譜系統における麦芽品質及び休眠性と5H QTLとの関連 ○保木健宏1・木原 誠1・岡田吉弘1,2・浅山 聡3,4・斉藤 涉1・金谷良市1・高橋 進1・林 勝弘1・伊藤一敏1(1.サッポロビールバイオ研究開発部、2.現:九州沖縄農研、3.北海道立北見農試、4.現:北海道立中央農試)	631 <i>Brassica juncea</i> × <i>B. napus</i> の人工交配により作出した種子の特性と種間雑種の形成効率 ○津田麻衣1、蒲池伸一郎1、小長谷賢一1、赤羽美智子2、金子幸雄2、田部井豊1(1.生物研、2.宇都宮大農)	15:30
432 コムギにおけるSCF複合体サブユニット <i>Skip1</i> および <i>Cul1</i> をコードする遺伝子の同定と解析 血池辰徳1、漆川直希1、宅見薫雄2、○村井耕二1(1.福井県大生物資源、2.神戸大農)	532 オオムギの第5染色体長腕部末端に座乗するQTLの効果検証2. 北海道ビール麦系譜系統における麦芽中酵素活性と5H QTLとの関連 ○木原 誠1・保木健宏1・岡田吉弘1,2・浅山 聡3,4・斉藤 涉1・金谷良市1・林 勝弘1・伊藤一敏1(1.サッポロビールバイオ研究開発部、2.現:九州沖縄農研、3.北海道立北見農試、4.現:北海道立中央農試)	632 ダイコン1染色体添加型ナタネの育成 ○赤羽美智子、金子幸雄、伊藤陽一、房 相佑、松澤康男(宇都宮大学農学部)	15:45

2日目(3月31日)午後			
3月31日	第1会場(10番教室)	第2会場(22番教室)	第3会場(26番教室)
	◆座長 西田英隆(岡山大農)	◆座長 赤田辰治(弘前大遺伝子)	◆座長 加藤鎌司(岡山大農)
16:00	133 高等植物ミトコンドリアはアクチン繊維に沿って動く ○洞庭葉子,有村慎一,堤伸浩(東大農学生命科学)	232 DNA変異よりみた北海道の発掘「ひえ」とアイヌのヒエの来歴について ○山口裕文1,今井理恵1,赤坂真由美1,榎坂恭代2,福永健二3(1.大阪府大生命環境,2.札幌国際大,3.総合地球研)	333 ガンマ線により誘発された <i>glu1</i> 突然変異の解析 ○森田竜平1,草場信2,西村実1(1.生物研放育場,2.東大農学生命科学)
16:15	134 ヤナギ科における葉緑体 <i>rpl32</i> 遺伝子の消失と核ゲノムへの遺伝子転移 ○上田実1,2,邑田仁3,藤本優2,有村慎一2,堤伸浩2,門脇光一1(1.生物研,2.東大院農学生命科学,3.東大院理)	233 ISSRおよびRAPDによるバルク法および集団法を用いたカブ(<i>Brassica rapa</i>)とその近縁種の遺伝的関係の評価 ○和久井健司1・岩田洋佳2・高橋有3・高畑義人3・藤垣順三1(1.東農大短大,2.中央農研,3.岩手大農)	334 属間交雑に関与するパンコムギの交雑親和性遺伝子 <i>Kr1</i> のcDNA-AFLPおよびQTL分析 Manickavelu, A.1,○木庭卓人2,佐藤宏行1,三科興平1,佐々英徳2(1.千葉大自然科学,2.千葉大園芸)
16:30	135 雄性不稔を示す <i>Aegilops mutica</i> 細胞質置換コムギに存在する伸長型ミトコンドリアATP9の発現解析 中西健太,○谷口和也,堀川明彦,寺地徹(京産大工)	234 <i>PoA1</i> 遺伝子解析によるサクラの類縁関係 -ノメイヨシノの起源- ○中村郁郎1,高橋弘子1,太田智2,森泉俊幸3,佐藤洋一郎4,花城良廣5,三位正洋1(1.千葉大院自然科学,2.静大農,3.(株)ベックス,4.地球研,5.海洋博)	335 ストレス下におけるイネ種子発芽性のQTL解析 ○藤野賢治,関口博史(ホクレン農総研)
16:45	136 <i>orf687</i> を持たないハマダイコンによるオグラ型細胞質に対する花粉稔性回復効果 ○安本景太,寺地徹,山岸博(京都産大工)		336 2値,順序,打ち切り形質のための高精度アソシエーションマッピング法の開発 ○岩田洋佳1,江花薫子2,林武司2(1.中央農研,2.生物研)
17:00	137 オグラ型雄性不稔に対する稔性回復遺伝子のハツカダイコン品種・系統内における変異 ○大山口暎,吉見麻衣子,富岡関子,山岸博,寺地徹(京産大工)		337 ダットンソバの農業形質に関する統計遺伝学的解析(1)ダイアレル分析 ○李春花,小林喜和,大澤良(筑波大院生命環境科学)

3月31日	第1会場(22番教室)	第2会場(26番教室)	第3会場(25番教室)
	グループ研究集会1	グループ研究集会2	グループ研究集会3
17:30	インフォマティクスで種を越えろ! - Breeding Informatics研究 III - 世話人: 矢野健太郎(かずさDNA研) 岩田洋佳(中央農研) 話題提供 「ゲノム情報を利用したマメ科植物のDNAマーカー開発と比較ゲノム」 久野裕(かずさDNA研)	育種学と農学のこれからを考える15 世話人: 宇賀優作(農業生物資源研究所) 吉岡洋輔(筑波大学) 話題提供 「リンドウ花弁における発色機構の解明」 中塚貴司(岩手生工研セ) 「高等植物におけるジーンターゲティング効率制御要因の解析」 遠藤真咲(筑波大院生命環境)	遺伝資源海外学術調査の現状と課題 世話人: 佐藤雅志(東北大学生命科学研究科) 大田正次(福井県立大学生物資源学部) 加藤鎌司(岡山大学自然科学研究科) 話題提供 「韓国における野生ダイズ調査: 浸透交雑の研究をめざして」 阿部純(北海道大学農学研究科) 「ミャンマーの野生イネ集団における遺伝的多様性の解明」 石井尊生(神戸大学農学部)

2日目 (3月31日) 午後

第4会場 (30番教室)	第5会場 (32番教室)	第6会場 (37番教室)	3月31日
<p>◆座長 小松田隆夫(生物研)</p> <p>433 タルホコムギ<i>Ppd-H1</i> 相同遺伝子の構造及び発現解析. ○奥村ゆりか1, 松岡由浩2, 村井耕二2, 宅見薫雄1(1. 神戸大農, 2. 福井県大生物資源)</p> <p>434 コムギにおける2種類の<i>CONSTANS-like</i> 遺伝子 <i>WCO1</i> と <i>TaHd1</i> の発現パターンの比較解析 ○北川哲, 嶋田早苗, 鈴木隆之, 漆川直希, 村井耕二(福井県大生物資源)</p> <p>435 イネの出穂促進遺伝子 <i>Early heading 2</i> の単離とその開花制御機構における役割. ○松原一樹1, 山内歌子1, 王子軒2, 美濃部侑三2, 矢野昌裕1 (1.生物研, 2.植物ゲノムセンター)</p> <p>436 イネの<i>se-pat</i> 複合遺伝子座内の組換えによって生じた極晩生変異体 ○上床修弘, 萩原 W. 英悟, 佐野芳雄(北大院農)</p> <p>437 遺伝背景の違いによって晩生から早生に変化するイネ出穂性遺伝子 ○池田祐士, 大西篤, 上床修弘, 佐野芳雄(北大院農)</p>	<p>533 ビールの泡持ちとビール中タンパク質の二次元電気泳動像の関係 ○飯牟礼隆1・岡田吉弘1,3・蛸井潔2・金子隆史2・伊藤一敏1・武田和義4,5(サッポロビール(株)1, バイオ研, 2.フロンティア研, 3.現:九州沖縄農研, 4.岡大資生研, 5.CREST)</p> <p>534 ビール大麦の主要な育種形質に関わるDNAマーカーの検討 ○長嶺敬1, 天谷正行1, 池田達哉2, 大関美香1, 春山直人1, 加藤常夫1 (1.栃木農試, 2.近中四農研)</p>		<p>16:00</p> <p>16:15</p> <p>16:30</p> <p>16:45</p> <p>17:00</p>

第4会場 (35番教室)

グループ研究集会4

第36回生物進化・細胞遺伝懇話会

世話人: 木庭卓人 (千葉大園芸)
森 直樹 (神戸大農)

話題提供

「オオムギの栽培化に寄与した遺伝子について」
小松田 隆夫 (農業生物資源研究所)

講演番号・座長一覧

	第1会場 10番教室	第2会場 22番教室	第3会場 26番教室	第4会場 26番教室	第5会場 32番教室	第6会場 37番教室
30日午前	101-104 伊藤純一 9:00-10:00	201-205 中村 洋 9:00-10:15	301-304 福岡浩之 9:00-10:00	401-404 山田哲也 9:00-10:00	501-504 江花薫子 9:00-10:00	601-604 山中愼介 9:00-10:00
	105-108 平野博之 10:00-11:00	206-209 柏原正和 10:15-11:15	305-308 平井正志 10:00-11:00	405-408 寺地 徹 10:00-11:00	505-508 高野哲夫 10:00-11:00	605-608 黒田洋輔 10:00-11:00
	109-112 今村 順 11:00-12:00	210-212 藤井 潔 11:15-12:00	309-312 佐藤和広 11:00-12:00	409-412 島田浩章 11:00-12:00	509-512 山口 修 11:00-12:00	609-612 河瀬眞琴 11:00-12:00
31日午前	113-116 中園幹生 9:00-10:00	213-216 安井 秀 9:00-10:00	313-315 富田因則 9:00-9:45	413-416 渡辺敦史 9:00-10:00	513-516 遠藤貴司 9:00-10:00	613-616 宅見薫雄 9:00-10:00
	117-120 持田恵一 10:00-11:00	217-219 丸橋 亘 10:00-10:45	316-320 野々上慈徳 9:45-11:00	417-420 久保友彦 10:00-11:00	517-519 川崎信二 10:00-10:45	617-621 草場 信 10:00-11:15
	121-124 金澤 章 11:00-12:00	220-223 岩田洋佳 10:45-11:45	321-324 一谷勝之 11:00-12:00	421-424 土井一行 11:00-12:00	520-524 和田卓也 10:45-12:00	622-624 貴島祐治 11:15-12:00
31日午後	125-128 坂本知昭 14:00-15:00	224-227 山根京子 14:00-15:00	325-328 芦荻基行 14:00-15:00	425-428 宍戸理恵子 14:00-15:00	525-527 鈴木保宏 14:00-14:45	625-629 横井修司 14:00-15:15
	129-132 堤 伸浩 15:00-16:00	228-231 中村郁郎 15:00-16:00	329-332 高牟礼逸朗 15:00-16:00	429-432 金勝一樹 15:00-16:00	528-530 木原 誠 14:45-15:30	630-632 五十鈴川寛司 15:15-16:00
	133-137 西田英隆 16:00-17:15	232-234 赤田辰治 16:00-16:45	333-337 加藤鎌司 16:00-17:15	433-437 小松田隆夫 16:00-17:15	531-534 小森俊之 15:30-16:30	

口頭発表講演方法

口頭発表の発表形式はコンピュータプレゼンテーションのみです。なお、今回より OHP での発表をとりやめることにします。発表には、必ずご自分のパソコンをご使用ください。パソコンの不具合に備えるため運営委員会において予備のパソコン(Windows XP のみ、Power Point)を準備致しますので、必ずデータのバックアップを入れた USB メモリースティックをご持参下さい。また、大会当日、会場には試写室を設け試写用液晶プロジェクターを用意いたします。あらかじめ余裕を持って試写用液晶プロジェクターにて文字化け、段落の崩れ、動作などをご自身で確認してください。D-sub15 ピン（ミニ）のケーブルをご用意いたしますので、試写用液晶プロジェクターにてケーブルの接続を確認して下さい。一部のノートパソコンでは変換用のアダプタが必要な場合がありますので、必ずお持ち下さい。ノートパソコンから外部モニターや液晶プロジェクターに正しく出力されるかあらかじめ確認しておいて下さい。

注意点

1. 画面サイズ(解像度)に関しては、発表に使用する液晶プロジェクターは全て XGA (1024×768) に統一してありますので、ご使用のノートパソコンの解像度を XGA に合わせてからレイアウトの確認をしてください。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れてしまいますので、画面の設定を XGA に必ず合わせて下さい。
2. 外部画像出力コネクタが D-sub15 ピン（ミニ）であることを確認してください。違う場合は変換用のアダプタをご用意下さい。
3. ノートパソコンのスクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
4. 発表会場のモニター切り替え器には4本の D-sub15 ピン（ミニ）のケーブルが接続されており、A, B, C, D の記号が付いています。会場の次講演者席、次次講演者席には記号の付いたケーブルが来ていますので記号を確認の上、接続してください。
5. 会場にて電源を用意していますので、電源コードを必ずお持ちください。バッテリートラブルが生じないように次講演者席、次次講演者席近辺に電源タップを用意しておきますので、必ずご利用下さい。電源タップと演台の間は一般的なノートパソコンの電源コードで間に合うようにいたします。
6. 次講演者席、次次講演者席に着いてケーブルを接続したらノートパソコンを起動させてください。ただし、起動音は周りの迷惑になりますのであらかじめミュート（消音）にしておいてください。
7. 画像出力先を外部またはミラーリングに設定しておいてもケーブルが接続されていないと液晶モニターのみ自動的に切り替わってしまう機種があります。その場合にもあわてずに素早く対処できるように、ファンクションキー等を用いた出力先の切り替え法もご確認下さい。
8. 係員が演壇においてコンピュータに接続したケーブル端子の A, B, C, D の記号に合わせてモニター切り替え器のスイッチを切り替えます。接続端子には A, B, C, D の記号が付いておりますので係員に見えるようにしてください。切り替えがうまくいかなかった場合はコンピュータの画面出力先を確認してください。なお、トラブルの時間も講演時間にふくまれますのでご注意下さい。
9. 動画を用いられる場合、Windows XP に関して、出力先をミラーリングに設定してあると動画は液晶画面には映りませんがプロジェクタから投影されないことがあります。その際は、出力先を外部のみに切り替えてください。
10. 試写室には大会期間中常時専門スタッフがおりますので、上記の設定等について不明の点はお尋ね下さい。
11. そのほか、トラブル時用に必ずデータのバックアップを入れた USB メモリースティックも用意して下さい。

その他、ご不明の点は茨城大学育種学会運営委員会 (gakkai@mx.ibaraki.ac.jp) にお問い合わせください。

ポスター発表プログラム

分類群/番号

タイトル

<1. 品種育成>

- P01 苗立ちが良く胚芽が落ちにくい巨大胚水稻新品種「はいいぶき」の育成
○松下景1・春原嘉弘1・飯田修一1・前田英郎2・根本博2・石井卓朗2・吉田泰三3・中川宣興4・坂井真5
(1.近中四農研、2.作物研、3.東北農研、4.元 中国農試、5.九州農研)
- P02 農業特性および成分・品質特性による栽培ヒエの評価と分類
○鎌田拓也1, 清宮靖之1, 清水恒2, 平将人2, 伊藤裕之2, 佐川了1, 星野次汪1(1.岩手大学農学部, 2.東北農研セ)
- P03 二条大麦新品種:ビール用「しゅんれい」と焼酎用「はるしずく」
古庄雅彦1, ○馬場孝秀1, 塚崎守啓1, 山口修2, 内村要介1, 甲斐浩臣1 (1.福岡農総試, 2.中央農研北陸研)
- P04 機械収穫に適したキャベツ品種の特性評価
○吉秋斎, 佐藤隆徳, 畠山勝徳, 石田正彦(野菜茶研)
- P05 MASを利用した連続戻交雑によるパン用小麦系統「関東130号」のWx 遺伝子型に関する準同質遺伝子系統の育成
○藤田雅也1, 中村俊樹2, 齋藤美香2, 関昌子1, 松中仁1, 乙部千雅子1(1.(独)農研機構・作物研究所、2.(独)農研機構・東北農研)
- P06 コムギの製パン性選抜法の遺伝率に対する高分子グルテニンサブユニットおよび1BL.1RS転座の影響
○西尾善太1, 高田兼則2, 伊藤美環子1, 田引 正1, 池田達哉2, 藤田由美子2, 船附雅子1, 入来規雄1, 山内宏昭1(1.北海道農研, 2.近中四農研)

<2. 育種情報>

- P07 RGPアノテーションデータベース WhoGA(Rice) の公開
○濱田昌雄, 向井喜之, 伊藤幸代, 柴田未知恵, 山本麻裕, 並木信和, 伊川浩司, 松本隆, 佐々木卓司 (生物研/STAFF・イネゲノム研究チーム)
- P08 楕円フリーエ主成分分析法によるダイズ粒形変異の評価
○江口真樹1、二宮正士2(1.筑波大学生命環境科学、2農研機構 中央農業研究センター)

<3. 遺伝資源・系統分類>

- P09 在来品種・野生種遺伝資源を研究材料として利用するためには同名異物等の問題を考慮しなければならない -ナシを例にして-
○池谷祐幸1, 片山寛則2, 植松千代美3, 羽生剛4, 間瀬誠子1, 澤村豊1, 高田教臣1, 佐藤明彦1, 平林利郎1, 山本俊哉1, 佐藤義彦1
(1.果樹研, 2.神戸大農, 3.大阪市大, 4.京都大院農)
- P10 Phylogeographic approach on genetic diversity of wheatlandraces collected in Pakistan
○Hirano, R.1, A. Kikuchi1, M. Kawase2, K. Watanabe1 (1. Life and Envi. Sci., Univ. of Tsukuba, 2. NIAS)
- P11 パキスタン産普通系コムギにおける高分子量グルテニンサブユニットの変異
○丹羽克昌1, 鈴木裕大1, 富永達2, S. Nasim3, R. Anwar3, 小川雅広4, 古田喜彦5
(1.東京農大農, 2.京大農, 3.パキスタン農業研究センター, 4.山口県大生活, 5.岐阜大応用生物)
- P12 *in vitro* Conservation of *Dendrobium scabrilingue* Lindl.
○Pompan, S.1, P. Luckana2 (1. Faculty of Agriculture, Ehime University, 2. Department of Horticulture, Maejo University)
- P13 中国新疆在来六倍性コムギ *Triticum petropavlovskiy* の起源を探るための *Triticum aestivum* と *Triticum polanicum* との交雑による長鎖遺伝子の実験的導入
○A.S.M.G. Masum Akond 1, 古田喜彦2, 渡部信義3(1.岐阜大連合農学, 2. 岐阜大応用生物, 3.茨城大農)
- P14 蛍光ISSR解析によるウルシのフラグメント解析
○大角信介1, 小林美乃里1, 大島美帆2, 花森功仁子3, 中村郁郎4, 鈴木三男5, 佐藤洋一郎2
(1.株式会社ベックス, 2.総合地球環境学研究所, 3.株式会社ジェネテック, 4.千葉大学大学院, 5.東北大学植物園)
- P15 日本国内で野生化したライグラス集団の遺伝構造. II. ペレニアルライグラスとイタリアンライグラスの雑種化.
○飛奈宏幸1, 2, 山下雅幸2, 小泉厚浩2, 藤森雅博3, 高溝正4, 平田球子5, 山田敏彦6, 澤田均2
(1.岐阜大連農, 2.静大農, 3.山梨酪試, 4.畜草研, 5.種子協会, 6.北大FSC)
- P16 分子マーカーと形質による日本在来イネ品種の分類
○花森功仁子1・2, 望月峰子2, 大角信介3, 向井譲1, 齋藤寛4, 佐藤洋一郎5 (1.岐阜大連合農, 2. 株ジェネテック, 3. 株ベックス, 4. 東海大, 5. 地球研)
- P17 アメリカ南部に発生する雑草イネの日本型・インド型判別に基づく遺伝的特性の解析
○牛木 純1, V.K. Shivrain2, N.R. Burgos2(1.中央農業総合研究センター, 2.アーカンソー大)
- P18 ショウガ科遺伝資源の評価 I. イネSSRマーカーを用いたショウガ属の3種の変異
S. A. ジャイトイ1, 菊池彰1, サン・サン・イ2, ○渡邊和男1 (1. 筑波大院生命環境, 2. VFRDC, MAS, MOAI, Myanmar)
- P19 ショウガ科遺伝資源の評価 II. イネSSRマーカーを用いたクルクマ属系統の変異
○S. A. ジャイトイ1, 菊池彰1, サン・サン・イ2, 渡邊和男1 (1. 筑波大院生命環境, 2. VFRDC, MAS, MOAI, Myanmar)
- P20 ショウガ科遺伝資源の評価 III. 代表的種の形態調査
S. A. ジャイトイ1, ○菊池彰1, サン・サン・イ2, 渡邊和男1 (1. 筑波大院生命環境, 2. VFRDC, MAS, MOAI, Myanmar)
- P21 ショウガ科植物遺伝資源の評価:IV. 体細胞DNA量と染色体数の測定
○石井英貴1, S. A. Jatoi2, 菊池彰2, San San Yi3, 渡邊和男2 (1. 筑波大生物資源, 2. 筑波大院生命環境, 3. VFRDC, MAS, MOAI, Myanmar)

<4. 変異創成>

- P22 重イオンビーム照射により作出されたイネ塩害耐性突然変異系統の特性解析
○神波千秋1,竹久妃奈子1,阿部知子2,林依子2,齊藤宏之2,市田裕之2,小沼亮子3,龍頭啓充2,福西暢尚2,宮沢豊1,東海林英夫1,保倉明子3,福田直樹3,中井泉3,佐藤雅志1(1.東北大院生命科学,2.理研仁科センター,3.東京理科大学理学)
- P23 重イオンビーム照射で作出したタバコ花色変異体の解析
○風間裕介1,齊藤宏之1,宮沢豊2,金谷健至3,鈴木賢一3,林依子1,龍頭啓充1,福西暢尚1,阿部知子1
(1理研・仁科センター,2東北大・院・生命科学,3サントリーフーズ)
- P24 イネにおける重イオンビーム照射による変異誘発効果
○林依子1,竹久妃奈子2,風間裕介1,神波千秋2,東海林英夫1,齊藤宏之1,龍頭啓充1,福西暢尚1,宮沢豊2,佐藤雅志2,阿部知子1
(1理研仁科センター,2東北大院生命科学研究科)
- P25 二粒系コムギとタルホコムギの種間雑種でみられるネクロシスと活性酸素の関係.
○水野信之1,細木直樹2,朴尙允2,宅見薫雄1(1.神戸大農,2.神戸大自然科学)
- P26 Characterization of interspecific hybrid between *Fagopyrum tataricum* and *F. esculentum* .
○Asaduzzaman, MD.1, M. Minami2, Y. Morita2, K. Matsushima2 and K. Nemoto2
(1. United Grad. Sch. Agr. Sci. Gifu U. (Shinshu U.), 2. Grad. Sch. Agr. Shinshu U.)
- P27 *Primula denticulata* (4x) × *P. rosea* (2x)の種間3倍体F1雑種の戻し交配によって生じた5倍体と5倍体的異数体
○林麻衣1,加藤淳太郎2,三位正洋1(1.千葉大自然科学,2.愛知教育大生物)
- P28 イネ由来の変異型アセト乳酸合成酵素遺伝子を利用した組換えダイズの選抜
○藤郷誠1,山岸紀子1,古谷規行2,川田元滋3,角康一郎4,清水力4,高畑義人5,日高操1
(1.東北農研セ,2.京都農研セ,3.中央農研・北陸,4.クミアイ化学,5.岩手大農)
- P29 キクAGAMOUS 遺伝子の発現抑制によるキク花形の改変
○間電太郎1・駒野雅保2・斎藤稔2・中瀬敢介2・村井耕二3(1.花き研,2.福井農試,3.福井県大生物資源)
- P30 遺伝子組み換えによるTomato yellow leaf curl virus抵抗性トマトの作出
○山口博隆,齊藤新,大山暁男,宮武宏治,布目司,根来里美,福岡浩之(野菜茶業研究所)
- P31 パンコムギ *Wdreb2*, *Wabi5*, *Wlip19* を過剰発現した形質転換タバコにおけるストレス耐性の向上
○小林史典,宅見薫雄(神戸大農)
- P32 アポミクシス関連遺伝子 *ASG-1* が組換えイネで発現する
○陳蘭莊1,関黎明1,浜口卓郎1,杉田亘2,市川裕章3(1.宮崎大フロンティアセ,2.宮崎県農試生物工学,3.生物研新生物グループ)
- P33 イネ *MADS-Box* 遺伝子を導入した形質転換植物の解析
○加藤恵1,角康一郎2,清水力2,安西弘行1(1.茨城大遺伝子,2.クミアイ化学工業(株)生科研)
- P34 ヒルジン遺伝子を葉緑体ゲノムに持つ形質転換タバコ後代の特徴づけ
○橋本翔子1,郭長虹2,大迫敬義3,尾崎昭子1,黒坂光1,山岸博1,寺地徹1(1.京産大工,2.ハルビン師範大学,3.京府大農)
- P35 活性酸素消去系酵素遺伝子を葉緑体ゲノムにもつタバコの特徴づけ
○林清音1,辻村真衣2,須口麻美1,寺地徹1(1.京産大工,2.奈良先端大バイオ)
- P36 遺伝子組換えバラの生物多様性影響評価II
○田中良和1,中村典子1,水谷正子1,勝元幸久1,石黒加奈子1,相田光宏2,田坂昌生2,福井博一3
(1.サントリー(株),2.奈良先端科学技術・バイオサイエンス,3.岐阜大・応用生物科学)

<5. 変異解析>

- P37 オオムギのβ-グルカン欠失変異遺伝子の連鎖分析
○塔野岡卓司・青木恵美子・吉岡藤治(農研機構・作物研究所)
- P38 イネの第6染色体長腕に座する草型QTLの実証
○小林剣平1,荒木悦子2,大崎満3,福田善通4(1.北農研,2.近中四農研,3.北大院農学,4.国際農研)
- P39 染色体部分置換系統を用いたイネ種子寿命を支配するQTLの評価
○佐々木和浩1,福田善通2,佐藤雅志1(1.東北大院生命,2.国際農林水産業研究センター)
- P40 ケツルアズキ(*Vigna mungo*)とアズキ(*V. angularis*)の栽培化関連形質QTLの比較
○加賀秋人1, Bubpa Chaiteng2, 友岡憲彦1, 伊勢村武久1, 黒田洋輔1, Duncan A. Vaughan1 (1. 生物研, 2. Ubonratchathani大学)

<6. 抵抗性・品質成分>

- P41 イネ穂ばらみ期耐冷性QTL(*Ctb1.2* および *qCTB-8*)の「ほしのゆめ」への導入による耐冷性強化への効果
○松葉修一,黒木慎,斎藤浩二,船附稚子,横上晴都,清水博之(北海道農研)
- P42 塩害水田におけるイネのLeaf-bronzingの発症を制御する *qLb-3* と *qLb-11* のファインマッピング
○竹久妃奈子1,福田善通2,阿部知子3,福田直樹4,小原実広5,山谷知行5,保倉明子4,中井泉4,東谷篤志1,佐藤雅志1
(1.東北大院生命科学,2. JIRCAS, 3. 理研仁科センター,4.東京理科大学理学,5.東北大院農学)
- P43 塩・乾燥ストレスにตอบสนองするイネのNADP-malic enzymeの単離と解析
○柳参奎1,程玉祥1,張欣欣2,管清杰1,西内俊策2,張常青2,高野哲夫2(1.中国東北林業大学,2.東大アジアセンター)
- P44 サツマイモ立枯病発病程度の年次変動と品種・系統間差
○藏之内利和1,熊谷 亨1,高田明子1,中村善行1,田宮誠司2,中谷 誠3(1.農研機構作物研,2.長崎県,3.農林水産省)

< 6. 抵抗性・品質成分 >

- P45 根こぶ病抵抗性・罹病性系統の根で発現する遺伝子の解析
○畠山勝徳1, 鳴坂義弘2, 鳴坂真理2, 吉秋斎1, 石田正彦1, 松元哲1(1.農研機構野菜茶研, 2.岡山県生物科学総合研究所)
- P46 タルホコムギにおける乾燥耐性及びABA反応性の自然変異と関連遺伝子の探索.
○寺嶋彰弘, 宅見薫雄(神戸大農)
- P47 ヨシ細胞膜型Na⁺/H⁺アンチポーター遺伝子(*PhaNHA1*)の単離と機能解析
高橋電一, ○高野哲夫(東大アジアセンター)
- P48 アルカリ性土壌耐性極強植物*Puccinellia tenuiflora*の耐性機構解明に関する研究(2)Na⁺/H⁺アンチポーター遺伝子(*PutNHX*, *PutNHA*)のクローニングと機能解析
○阿部奈津希1, 解麗娜1, 西内俊策1, 柳参奎2, 高野哲夫1(1.東大アジアセンター, 2.中国東北林業大学)
- P49 乾燥、酸化、および塩ストレス耐性にかかわるシロイヌナズナのcysteine proteinase inhibitorの機能解析
○張欣欣1 柳参奎2 高野哲夫1 (1.東大アジアセンター、2.中国東北林業大学)
- P50 キク(*Chrysanthemum morifolium Ramat*)の*DREB1* ホモログ遺伝子の単離と解析
○張常青1, 全征1, 高俊平1, 高野哲夫2(1.中国農業大学, 2.東大アジアセンター)
- P51 高品質めん用コムギ品種「きたほなみ」の製粉特性について
○柳沢 朗, 西村 努, 吉村康弘, 小林 聡, 池永充伸(北見農試)
- P52 SPME/GC-MSによるリンドウの花器官の揮発成分の分析
○李在民1、菅原悦子2、横井修司1、高畑義人1 (1.岩手大農、2.岩手大教)
- P53 近赤外分光分析法によるナタネの油分含量および脂肪酸含量の非破壊分析
ケネディ(赤坂)庸子1、2、佐藤哲生3、山本昭洋1、4、西田生郎4、○横井修司2、高畑義人
(1.㈱コンボン研究所、2.岩手大農、3.九沖農研、4.埼玉大理)
- P54 ダイコンズプラウトにおけるグルコシノレート含量の品種間差異とglutathione S-transferase誘導活性との関係
○石田正彦1・小堀純奈1・吉秋 斎1・畠山勝徳1・久保田紀久枝2・森光康次郎2(1農研機構野菜茶研, 2お茶大生活科学部)
- P55 サツマイモ実生個体の葉身におけるカフェ酸誘導体の含量
○甲斐由美, 吉永優, 片山健二, 境哲文, 奥野成倫(九州沖縄農研セ)

< 7. 発育生理 >

- P56 パンコムギのライムギに対する交雑親和性についての花粉管伸長の観察.
○三科興平1, 木庭卓人2(1.千葉大学大学院自然科学研究科, 2.千葉大学園芸学部)
- P57 テンサイ近縁植物における*Rf1* のカウンターパート遺伝子の構造解析
○亀井陽子、久保友彦、三上哲夫(北大・院・農)
- P58 低温によるイネのクロロシス*1*葉緑体遺伝子発現の解析およびクロロシス遺伝子座の精密マッピング
○加藤明、秋山高 (北農研)
- P59 イネにおける新規疎穂遺伝子座のラフマッピング
○田淵宏朗・吉田均(中央農研)
- P60 国内で発生する雑草イネの自然脱粒様式への脱粒性遺伝子*qSH1* および*sh4* の関与について
○赤坂舞子・牛木 純(中央農研)
- P61 日印交雑F1ハイブリッド・イネでの強感光性発現に関与するQTL解析.
○小見創介・小林哲郎・森山史英・穴戸理恵子・野村和成・池橋宏(日本大生物資源)
- P62 アサガオにおいて系統間差異を示す花弁老化の生理・生化学的解析
○藤崎良仁・山田哲也・金勝一樹(農工大農)
- P63 イネの低硝酸吸収突然変異体の特性
○長谷川博1, 田口晴香1, 李紅燕1, 奥田友香1, 野見山明沙1, 荒木良一1, 2, 3
(1.滋賀県立大環境科学, 2.キリンビール(株)フロンティア技術研, 3.理研・植物科学C)

< 9. ゲノム解析 >

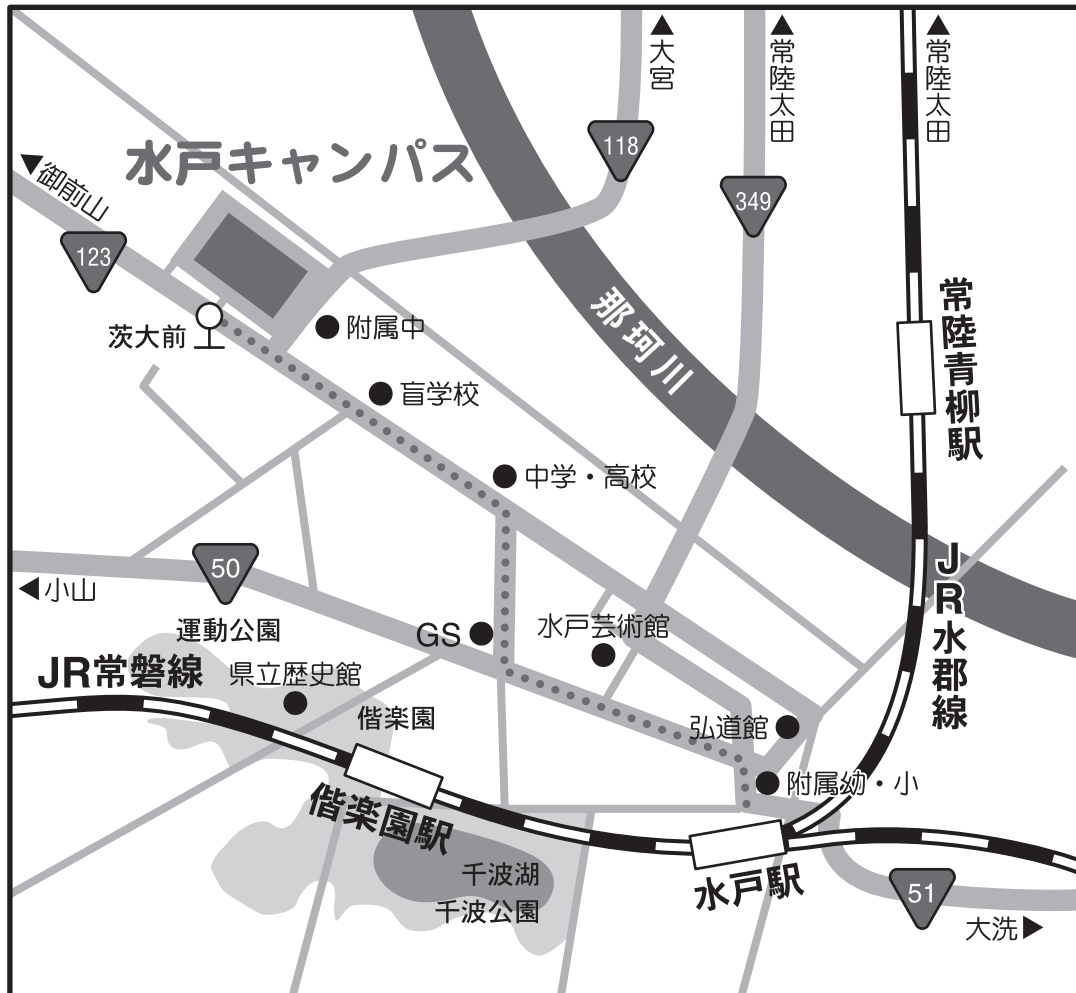
- P64 ダイブEST由来SSRマーカーによるダイブ連鎖地図作成とミヤコグサとのゲノム比較
○久野 裕1, 佐藤 修正1, 笹本 茂美1, 松野 愛1, 和田 津由子1, 原田 久也2, 田畑 哲之1 (1.かずさDNA研究所 2.千葉大・園芸)
- P65 各種DNAマーカーによる八倍体イチゴの連鎖地図作成
○飯村一成, 田崎公久, 森島正二, 松本紀子, 酒井美幸, 家中達広, 稲葉幸雄, 天谷正行 (栃木農試)
- P66 トウモロコシなどイネ科植物において前中期染色体像を集積する前処理法
○加藤章夫, 山下真理子(京都府立大学)
- P67 四倍性コムギにおける突然変異遺伝子のマッピング
○小菅一真1, 渡部信義1, 久保山勉1, V.M. Melnik2, V.I. Yanchenko2, M.A. Rosova2, N.P. Goncharov3
(1.茨城大農、2. Altai Res. Inst. Soil Manage. Plant Breed., 3. Inst. Cytol. Genet)
- P68 2倍体コムギを用いた種子アブジジン酸情報伝達系相同遺伝子のマッピングと種子休眠QTL解析
○中村信吾1, 小松田隆夫2, 安倍史高1, 蝶野真喜子1, 戸川育夫1, 三浦秀穂3 (1.作物研, 2.生物研, 3.帯広畜大)

- P69 シイタケの子実体形成に関わる遺伝子群のマッピング
○宮崎和弘1、坂井美穂2、宮崎安将3 (1. 森林総研九州、2. 日本文理大、3. 森林総研)
- P70 コムギ種子休眠性遺伝子*QPhs.ocs-3AS* 領域のマッピングおよびそのイネ第1染色体短腕領域とのシンテニー
○三浦秀穂1、加藤清明1、内野紀彦1、高尾慎一1、常盤明子1、船引厚志1、石田浩規1、馬田敦史2、荻原保成3、笹沼恒男3
(1. 帯広畜大、2. ホクレン農総研、3. 横浜市大木原生研)
- P71 イネ短粒変異体の変異原因遺伝子座のマッピング
○粟波滋1、辻同志保1、章政1、三枝景子1、稲葉規子1、芦莉基行2、北野英己2、岩崎行玄1
(1. 福井県立大学 生物資源学部、2. 名古屋大学 生命農学研究科)
- P72 イネ第4染色体に見出された奥羽197号由来の穂ばらみ期耐冷性関連QTLの連鎖解析
○千葉文弥1、我妻謙介1、佐々木都彦1、遠藤貴司2、永野邦明1 (1. 宮城県古川農試、2. 東北農研)
- P73 小麦における多粒結実性の連鎖解析
王志国1,2、許東河2、李俊明1、紀軍1、王静1、李偉光1 (1. 中国科学院遺伝と発育生物学研究所・農業資源研究センター、2. 国際農研)
- P74 トウモロコシ第8染色体に座上する開花期に関するQTLの評価
○榎宏征、濃沼圭一 (1. 北農研)
- P75 QTLs controlling seedling-vigor at germination stage using recombinant inbred lines from an *indica* and *japonica* cross.
○Manangkil, O.E. 1, Mori, N. 1, Yano, M. 2, Ishii, T. 1, Yoshida, S.3 and Nakamura, C.
(1. Fac. Agric., Kobe University, 2. Natl. Inst. Agrobiol. Sci., 3. Hyogo Inst. Agric. Forest. Fish.)
- P76 *Tulipa fosteriana* 5S rDNAおよび45S rDNAのクローニングとrDNAプローブを用いた*T. gesneriana* と*T. fosteriana* 染色体のFISH解析
水落仁1, Agnieszka Marasek1,2, ○岡崎桂一1 (1. 新潟大学農学部、2. ポーランド国立果樹花き研)
- P77 5D染色体上のコムギ雪腐病抵抗性QTL近傍におけるPCRマーカーのマッピング
○藤田淳史・小池倫也(ホクレン農業総合研究所)
- P78 IR64の収量関連形質同質遺伝子系統群の遺伝育種的研究-SSRマーカーを用いた遺伝子型の解析
藤田大輔1, R.E.Santos1, L.Ebron1, M.J.T.Yanoria1, 加藤浩2, 小林創平3, 宇賀勇作4, 荒木悦子5, 高井俊之4, 福田善通6, ○小林伸哉1
(1. 国際稲研究所, 2. 作物研, 3. 北海道農業研究センター, 4. 生物研, 5. 中四国農業研究センター, 6. 国際農研)

<10. 遺伝子・タンパク質>

- P79 エンドウ*coxVb* 遺伝子の単離
○久保中央1, 有村慎一2, 堤伸浩2, 平井正志1 (1. 京都府大院農, 2. 東大院農学生命)
- P80 イネ*Flo2* 遺伝子のクローニングと機能解析
シャク高志1, 福田真人1, 伊東瑛子1, 工藤麻里1, 佐藤光2, ○島田浩章1. (1. 東京理科大学生物工学, 2. 九州大学農学研究院)
- P81 パンコムギ低温応答性*CBF* ホモログ*WCBF2* はDゲノムに特異的なコピーである
広瀬志津子, 久米忍, ○宅見薫雄(神戸大農)
- P82 イネ属における感光性遺伝子*Hd1* 領域の塩基配列の多様性について
○伊藤友子, 山根弘子, 小林春美, 藤澤雅樹, 中村まり, 林亜貴子, 山形晴美, 神谷梢, 金森裕之, 伊藤幸代, 伊川浩司, 並木信和, 呉健忠, 佐々木卓治, 松本隆(生物研/STAFF イネゲノム研究チーム)
- P83 リンゴ‘ふじ’と‘ふじ’枝変わり品種の日持ち性の違いに関する研究
○王 愛徳1, 原田竹雄1 (1. 弘前大学農学生命科学部)
- P84 リンゴ果実成熟を開始させる*MdACS3* について
○山懸順子1, 佐藤 耕2, 原田竹雄1 (1. 弘前大学農学生命科学, 2. 青森りんご試)
- P85 リンゴCyclic Nucleotide-Gated ion Channel 遺伝子単離と発現解析
○浦野宗行1, 原田竹雄1 (1. 弘前大学農学生命科学部)
- P86 塩ストレス処理トマト果実における糖・有機酸・アミノ酸代謝関連遺伝子の発現解析.
○伊永根1, 松倉千昭1, 杉山将紀1, 津金胤昭2, 柴田大輔3, 西村繁夫1 (1. 筑波大, 2. 千葉農総研セ, 3. かずさDNA研)
- P87 ジャスモン酸誘導性タンパク質JIP-23はオオムギの種子形成に関与する
及川愛、○木藤新一郎(岩手大学農)
- P88 アボキシス植物ギニアグラスの胚珠における遺伝子群の発現パターン
○秋山-山田仁美1, 蝦名真澄2, 高原学1, 秋山征夫1, 高溝正1, 杉田紳一1, 中川仁3 (1. 畜草研, 2. 沖繩畜研, 3. 生物研)
- P89 醸造用オオムギはるな二条(*Hordeum vulgare* cv. Haruna Nijo) の新規な完全長cDNAのライブラリーの構築
○金森裕之1, 栗田加奈子1, 菊田有里1, 山形晴美1, 神谷梢1, 山本麻裕1, 備藤毅人1, 伊藤和江1, 並木信和1, 向井善之1, 伊川浩司1, 藤井信之4, 坂井寛章2, 伊藤剛2, 堀清純3, 佐藤和広3, 松本隆2 (1. STAFF研, 2. 生物研, 3. 岡山大学資生研, 4. 日立GP)

講演会場へのアクセス



会場（茨城大学，水戸キャンパス）への交通案内

大学構内に駐車スペースはありません。公共交通機関をご利用下さい。

【JR水戸駅から】

水戸駅北口バスターミナル7番のり場「茨大行(栄町経由)」に乗車し、「茨大前」下車、徒歩3分

【東京から】

東京駅八重洲南口から「水戸駅」行に乗車し、「水戸駅北口」(終点)で下車
(なお、「水戸駅南口」行の多くは北口には停車しませんのでご注意下さい。)
上野駅からJR常磐線に乗車し「JR水戸駅」下車

【羽田空港から】

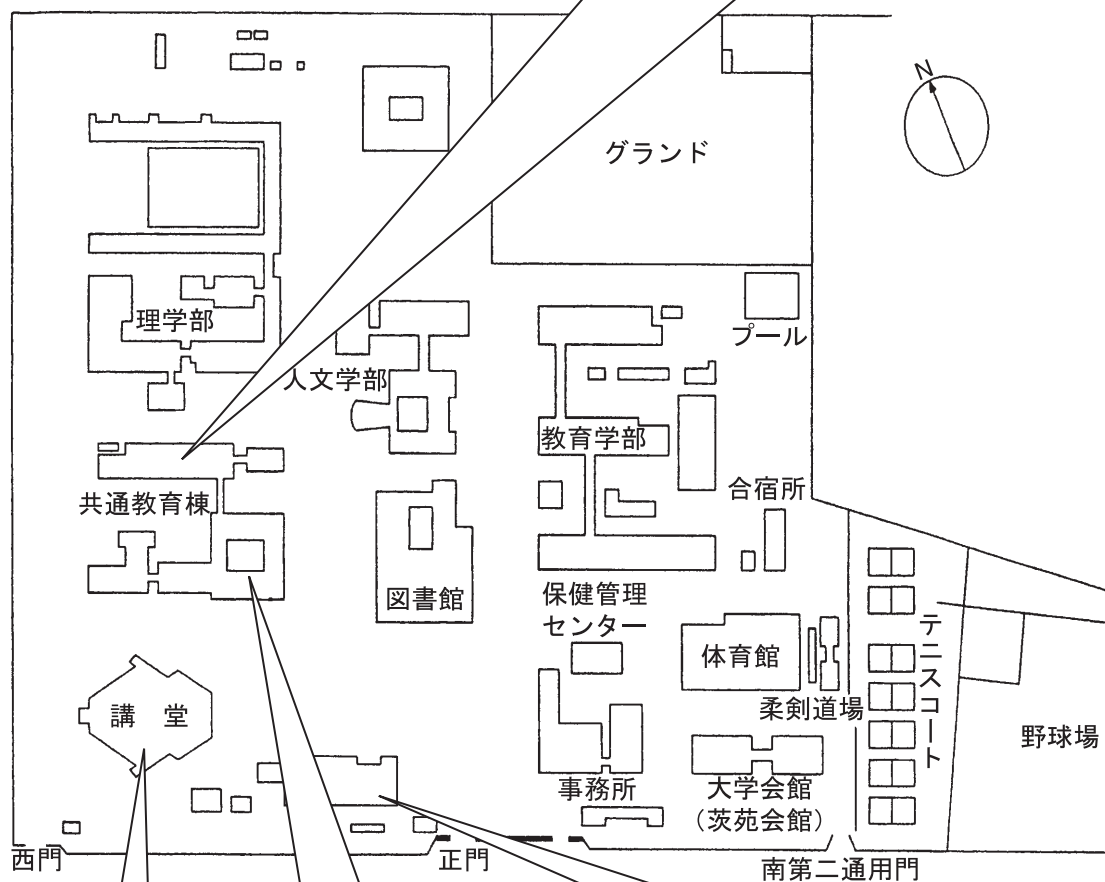
羽田空港から「日立駅」行の高速バスに乗車し「水戸駅南口」下車、駅の連絡通路を通過して北口バスターミナルへ

【成田空港から】

成田空港から「日立駅」行の高速バスに乗車し「水戸駅南口」下車、駅の連絡通路を通過して北口バスターミナルへ

講演会場案内図（水戸キャンパス）

共通教育棟2号館
当日受付, 前納受付(31日のみ), 本部,
第1~6会場, 試写室
休憩室, クローク, 企業展示

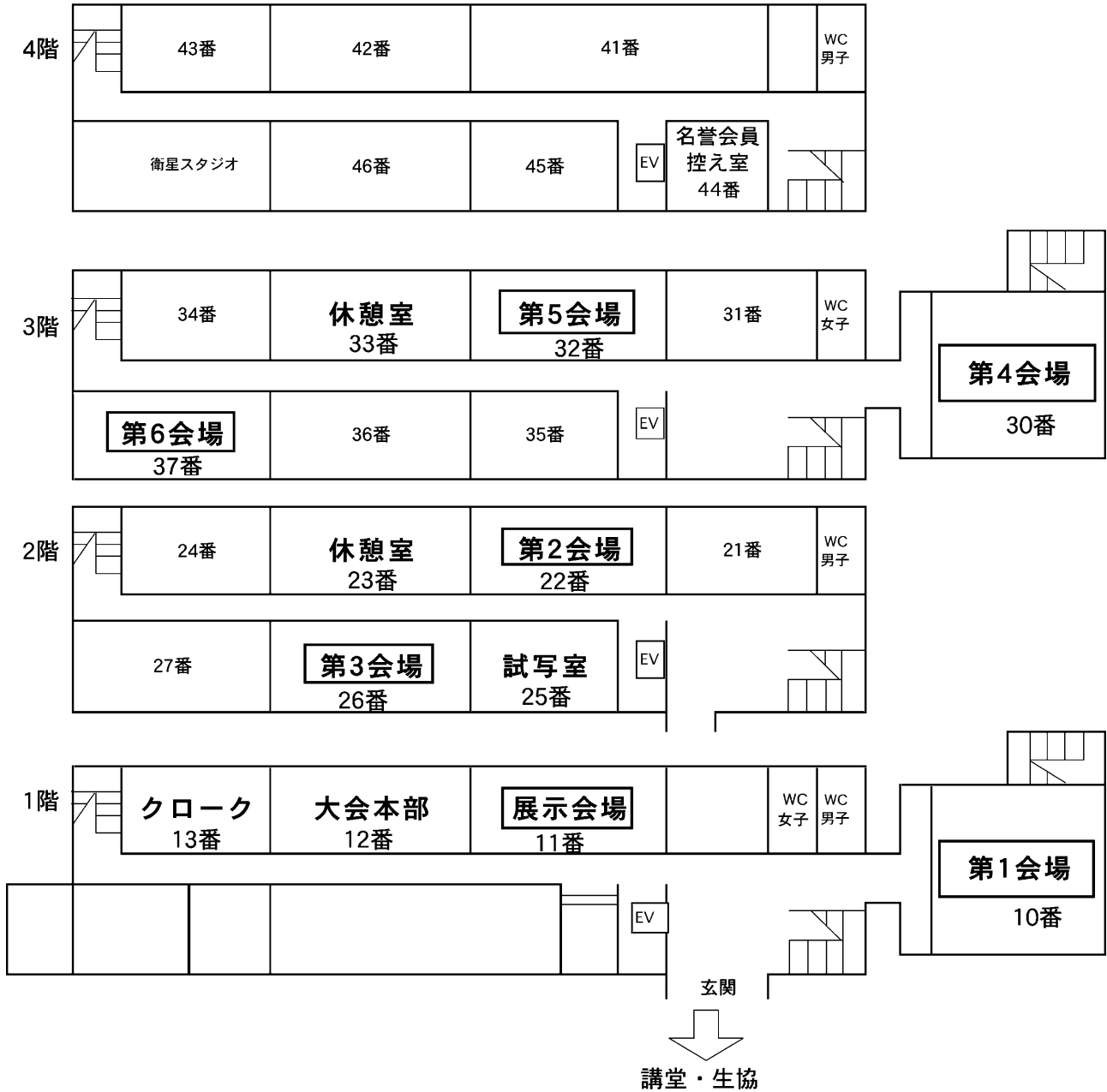


共通教育棟1号館
第1会議室 幹事会

福利センター・生協食堂
懇親会会場

講堂
前納受付(30日のみ)
総会・受賞講演
ポスター会場

講演会場見取り図(1)



共通教育棟2号館

講演会場見取り図(2)

